

令和6年 第3回 区づくり推進横浜市議員会議（青葉区）

次 第

日 時 令和6年9月6日（金）
15時40分～17時00分

1 開会

2 座長の選出

3 区長あいさつ

4 議事

- (1) 「令和5年度 個性ある区づくり推進費 決算」について ……資料1
- (2) 「令和6年度 個性ある区づくり推進費 執行状況」について ……資料2
- (3) 「令和7年度 青葉区予算編成の基本的な考え方（案）」について ……資料3

5 閉会

令和6年 第3回

区づくり推進横浜市会議員会議

資 料



令和6年 第3回 区づくり推進横浜市議員会議

配 付 資 料

資料1…令和5年度 個性ある区づくり推進費 決算

資料2…令和6年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

資料3…令和7年度 青葉区予算編成の基本的な考え方（案）

令和 5 年度

個性ある区づくり推進費

決 算

令和5年度 個性ある区づくり推進費 決算総括表

1 区分別総括

(単位:円) **手持ち** (単位:円)

	当初予算額	現計予算額	決算額	差 引	執行率	令和5年度歳入		
						予算	決算	差引
自主企画事業費	105,581,000	105,581,000	100,304,030	5,276,970	95.0%	307,000	140,300	166,700
統合事務事業費	50,918,000	50,918,000	49,051,865	1,866,135	96.3%	2,332,000	2,984,245	▲ 652,245
統合事務費	26,799,000	26,799,000	26,163,639	635,361	97.6%	240,000	241,000	▲ 1,000
統合事業費	24,119,000	24,119,000	22,888,226	1,230,774	94.9%	2,092,000	2,743,245	▲ 651,245
施設管理費	827,630,000	836,878,000	843,881,725	▲ 7,003,725	100.8%	19,300,000	19,146,196	153,804
合 計	984,129,000	993,377,000	993,237,620	139,380	100.0%	21,939,000	22,270,741	▲ 331,741

2 内訳

(1) 自主企画事業費

(単位:円) **手持ち**

	当初予算額	現計予算額	決算額	差 引	執行率	主な差引理由
1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	26,859,000	26,859,000	24,438,449	2,420,551	91.0%	「市立保育所の地域育児支援事業」 ・民間保育園の紹介動画作成依頼件数が想定よりも少なかったことによる委託料の残(1,032,000円) ・子育て支援イベントにおいて、在庫を活用したことによる消耗品費の残(388,931円) ・子育て支援事業 ・入札残による委託料の残(690,666円)
2 安全で安心して暮らせるまちづくり	31,944,000	31,944,000	34,580,224	▲ 2,636,224	108.3%	「利用しやすい区役所づくり事業」 ・区庁舎の2階窓口案内表示改修委託、4階照明のLED化、4階壁紙改修を実施したこと等による委託料の増(▲5,970,701円) 「交通安全対策事業」 ・路面標示施工の要箇所数、工事金額の変動による工事費用の残(958,100円)
3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり	29,645,000	29,645,000	25,291,893	4,353,107	85.3%	「地域防犯支援事業」 ・区民の防犯意識向上のための啓発事業において、警察提供品を活用したことによる印刷製本費の残(584,000円) 「あおば地域サポート事業」 ・あおばスタート補助金の交付件数が想定よりも少なかったことによる補助金の残(1,925,736円) ・「地域とつながる交流事業」に予算計上していた事業を「青葉みらいづくり大学校」の中で実施したことによる負担金の残(1,000,000円)
4 未来に向けて特色を生かすまちづくり	17,133,000	17,133,000	15,993,464	1,139,536	93.3%	「地域福祉保健推進事業」 ・在庫の活用等による印刷製本費の残(302,000円) ・地域見守りサポート補助金の申請数が見込みを下回ったことによる残(271,500円) ・啓発の実施方法や作成冊子を見直したことによる委託料の残(204,540円) 「青葉区における都市農業の展開」 ・局予算を活用して「あおば花・緑・農めぐりマップ」を作成したことによる印刷製本費と委託料の残(466,494円)
その他	8,811,000	8,811,000	3,720,829	5,090,171	42.2%	「まちづくり・データ活用推進事業」 ・データ活用に係る研修の講師を職員が行ったこと等による委託料の残(264,000円)
合 計	105,581,000	105,581,000	100,304,030	5,276,970	95.0%	

(2) 統合事務事業費

(単位:円) **手持ち**

	当初予算額	現計予算額	決算額	差 引	執行率	主な差引理由
統合事務費	26,799,000	26,799,000	26,163,639	635,361	97.6%	「戸籍課」 ・実績による通信運搬費の残(524,036円)
統合事業費	24,119,000	24,119,000	22,888,226	1,230,774	94.9%	「スポーツ推進委員支援費」 ・補助金交付先での経費節減(ユニフォーム作成数の精査)に伴う残(909,287円) 「クリーンタウン横浜事業」 ・あざみ野駅周辺清掃のゴミの量が少なかったことによる委託料の残(325,768円)
合 計	50,918,000	50,918,000	49,051,865	1,866,135	96.3%	

(3) 施設管理費

(単位:円) **手持ち**

	当初予算額	現計予算額	決算額	差 引	執行率	主な差引理由
区庁舎等管理費	156,292,000	165,370,000	176,280,178	▲ 10,910,178	106.6%	・青葉区総合庁舎総合管理業務委託の人員費高騰等による委託料の増(▲5,423,922円) ・電気・ガス料金の高騰による光熱水費の増(▲3,704,972円)
土木事務所管理費	8,765,000	8,935,000	9,862,926	▲ 927,926	110.4%	・公用車の新規リース・再リース料が当初見込みより高額となったことによる使用料及び賃借料の増(▲382,003円) ・電気料金の高騰による光熱水費の増(▲407,963円)
公会堂管理費	38,336,000	38,336,000	38,344,320	▲ 8,320	100.0%	
地区センター等管理費	224,536,000	224,536,000	224,535,872	128	100.0%	
ログハウス管理費	9,737,000	9,737,000	9,737,000	0	100.0%	
区民文化センター管理費	157,369,000	157,369,000	157,369,000	0	100.0%	
老人福祉センター管理費	38,974,000	38,974,000	38,974,000	0	100.0%	
コミュニティハウス管理費	113,681,000	113,681,000	113,681,000	0	100.0%	
区スポーツセンター管理費	32,684,000	32,684,000	32,316,128	367,872	98.9%	
区庁舎・区民利用施設修繕費	8,811,000	8,811,000	3,720,829	5,090,171	42.2%	案件が少なかったことによる修繕費の残(5,090,171円)
その他	38,445,000	38,445,000	39,060,472	▲ 615,472	101.6%	国際交流ラウンジ、青葉スポーツプラザにおける、電気料金の高騰による光熱水費の増(▲306,520円)
合 計	827,630,000	836,878,000	843,881,725	▲ 7,003,725	100.8%	

令和5年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計33事業 単位：円

		予算額	決算額	差 引	手持ち 執行率	ページ
1	誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり	26,859,000	24,438,449	2,420,551	91.0%	
1	青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	2,199,000	2,811,454	▲ 612,454	127.9%	資料1－3
2	子育て支援事業	9,574,000	8,802,579	771,421	91.9%	資料1－5
3	乳幼児健康づくり事業	2,585,000	2,419,303	165,697	93.6%	資料1－9
4	児童虐待・DV対策事業	2,131,000	2,124,000	7,000	99.7%	資料1－10
5	市立保育所の地域育児支援事業	3,470,000	1,657,809	1,812,191	47.8%	資料1－11
6	障害児支援事業	431,000	242,150	188,850	56.2%	資料1－13
7	青少年育成事業	756,000	754,440	1,560	99.8%	資料1－13
8	地域包括ケアシステムの推進	2,951,000	2,951,000	0	100.0%	資料1－15
9	障害者ふれあい事業	1,465,000	1,465,000	0	100.0%	資料1－18
10	快適で衛生的な暮らし支援事業	897,000	837,714	59,286	93.4%	資料1－20
11	地域での読書活動推進事業	400,000	373,000	27,000	93.3%	資料1－24
2	安全で安心して暮らせるまちづくり	31,944,000	34,580,224	▲ 2,636,224	108.3%	
1	青葉区防災の街づくり事業	8,433,000	8,137,531	295,469	96.5%	資料1－25
2	地域防犯支援事業	1,062,000	622,600	439,400	58.6%	資料1－28
3	区民サービス向上事業	3,354,000	3,624,233	▲ 270,233	108.1%	資料1－30
4	利用しやすい区役所づくり事業	10,174,000	14,320,251	▲ 4,146,251	140.8%	資料1－32
5	交通安全対策事業	5,913,000	5,004,402	908,598	84.6%	資料1－33
6	青葉まちの美化推進事業	3,008,000	2,871,207	136,793	95.5%	資料1－34
3	さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり	29,645,000	25,291,893	4,353,107	85.3%	
1	区制30周年記念準備事業	2,500,000	2,500,000	0	100.0%	資料1－36
2	区民活動支援センター事業	4,389,000	3,802,023	586,977	86.6%	資料1－37
3	地域福祉保健推進事業	2,642,000	1,446,448	1,195,552	54.7%	資料1－41
4	あおば地域サポート事業	4,470,000	632,009	3,837,991	14.1%	資料1－43
5	商店街活性化・中小企業振興事業	3,120,000	2,935,145	184,855	94.1%	資料1－44
6	自治会町内会支援事業	2,038,000	2,260,727	▲ 222,727	110.9%	資料1－46
7	広報・広聴事業	2,683,000	2,724,931	▲ 41,931	101.6%	資料1－47
8	青葉区民まつり事業	4,803,000	5,003,250	▲ 200,250	104.2%	資料1－49
9	地域スポーツ振興事業	3,000,000	3,987,360	▲ 987,360	132.9%	資料1－49
4	未来に向けて特色を生かすまちづくり	17,133,000	15,993,464	1,139,536	93.3%	
1	メディアによる広報事業	5,261,000	5,249,428	11,572	99.8%	資料1－50
2	芸術文化振興事業	6,033,000	5,744,267	288,733	95.2%	資料1－51
3	青葉6大学連携事業	605,000	769,008	▲ 164,008	127.1%	資料1－54
4	まちづくり・データ活用推進事業	1,111,000	861,780	249,220	77.6%	資料1－56
5	花と緑があふれる街事業	973,000	1,055,048	▲ 82,048	108.4%	資料1－57
6	青葉区における都市農業の展開	1,650,000	1,173,442	476,558	71.1%	資料1－58
7	郊外部の移動における脱炭素化の促進	1,500,000	1,140,491	359,509	76.0%	資料1－59
合計		105,581,000	100,304,030	5,276,970	95.0%	

1 誰もがいきいきと、健やかに暮らせるまちづくり

(予算) 26,859 千円

1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課

予 算	2,199,000円
決 算	2,811,454円
差 引	△612,454円

区民の皆様が「あおばに住んで、健康、長生き！」を実感できるよう、青葉区の特徴を生かした、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組「あおば健康スタイル」を展開します。「運動」「食生活」「健康チェック」の3つの視点から健康増進の取組を推進します。

また、災害時における健康保健対策について、区民の皆様へ普及啓発を行います。

(1) 健康フェスティバル事業 (事業費：1,300)

保健・衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。

- ・実施時期：11月



(2) 健康づくり推進事業 (事業費：90)

気軽に健康づくりが実践できる場や機会を紹介するパンフレット「あおば健康スタイルブック」を活用し、青葉区の特徴を生かした健康づくりの取組を発信します。

(3) ウォーキング普及啓発事業 (事業費：420)

- ・実施日：11月3日
- ・参加者数：延べ4,650人

2月末 血管年齢測定機器の購入

<p>保健活動推進委員会やスポーツ推進委員と連携し、ウォーキング普及啓発を行います。</p> <p>ア 地域での活動の企画・運営支援</p> <p>(ア) 保健活動推進員向け研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会：随時開催 <p>(イ) 各地区での活動の企画・運営支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング部会における知識・技術の共有 <p>イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存コース（20 コース@1,500部）：7月～12月 <p>(4) 食育推進普及啓発事業（事業費：120）</p> <p>健康づくりに役立つ食を中心とした講習会を食生活等改善推進委員会に委託して開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年6回 <p>(5) 青葉区国民健康保険特定健診受診率向上事業</p> <p style="text-align: center;">（事業費：101）</p> <p>医療機関や薬局による受診啓発とあわせて、保健活動推進員等と連携し、地域行事など様々な機会を活用して受診啓発を行います。</p> <p>ア 区内関係機関（地域ケアプラザ、区社協、スポーツセンター、図書館、消防署等）と連携した受診啓発（通年）</p> <p>イ 健康フェスティバルでの啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月 	<p>保健活動推進員向け研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画力研修：6月23日 ・歩き方講習会：7月4日、9月19日 ・青葉区歴史研修：9月19日 <p>保健活動推進員ウォーキング部会 6回実施</p> <p>ウォーキングマップの改訂・印刷 19コース 14,500部</p> <p>6回実施 延べ426人参加</p> <p>地域ケアプラザでのリーフレット配架 （5月～） 食品衛生講習会でリーフレットを配布 特定健診啓発ウェットティッシュ配布 ・1200個配布</p>
--	--

<p>ウ 広報よこはま青葉区版（6月号）への掲載</p> <p>(6) 防災、知ろう！健康づくり事業（事業費：168）</p> <p>非常時に備え、災害時に役立つリーフレットを配布するとともに、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <p>ア リーフレットの配布 転入者配布用、講座用テキストとして活用します。</p> <p>イ 啓発活動 非常時に備え、口腔ケア、栄養等に関する知識の啓発講座の開催等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年6回程度（2月：たまプラーザ地域ケアプラザ） ・会場：地域ケアプラザ、地域防災拠点、国際交流ラウンジ等 ・対象：子育て中の保護者、高齢者、防災関係者、外国人等 ・実施内容：歯科医師による講話、実習（口腔ケア、災害時の食のレシピ紹介・試食）など 	<p>広報よこはま青葉区版への受診勧奨記事掲載</p> <p>配付部数：約6,000部 （転入者向け）</p> <p>食生活等改善推進員による地域ケアプラザ等での啓発講座 全7回 延べ280人参加</p> <p>歯科医師による災害時の口腔管理についての講話（1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数：15人
--	--

<p>2 子育て支援事業 こども家庭支援課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>9,574,000円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>8,802,579円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>771,421円</td> </tr> </table>	予 算	9,574,000円	決 算	8,802,579円	差 引	771,421円
予 算	9,574,000円						
決 算	8,802,579円						
差 引	771,421円						

<p>子育て世代が多い青葉区の特徴を踏まえ、地域での子育て支援の充実を図ります。</p> <p>(1) つながりミーティング（事業費：22）</p> <p>地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回（6月、2月予定） ・実施場所：区役所 	<p>実施日：6月29日 実施場所：区役所4階会議室 参加者数：20人</p> <p>実施日：2月27日</p>
--	--

<p>(2) 赤ちゃん教室（事業費：1,138） 区内18 会場で専門職による講話・指導を行い、地域での仲間づくりの機会の提供と初めての子育てに戸惑う保護者の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：月1回（8月、1月を除く）×18 会場 ・実施場所：地区センター、地域ケアプラザ、自治会館等、区内18 会場 ・対象：青葉区在住の第1子の0歳児とその保護者及び妊婦 <p>(3) 地域子育て情報提供（事業費：3,444） 子育て情報提供員が区内の子育て情報を区民の皆様に提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報提供員：週5日 <p>(4) 赤ちゃん休憩室（事業費：404） 地域のボランティアと協働で、市営地下鉄あざみ野駅構内のスペースに母子が休憩等で利用できる場を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開所時間：月曜～金曜（祝日含む・年末年始除く） 10時～16時 ・実施場所：市営地下鉄あざみ野駅改札口前スペース <p>(5) 乳幼児健診ふれあい見守り保育（事業費：1,134）＜拡充＞ 健診会場にてきょうだい児並びに受診対象者及びその保護者のサポート等を行います。保育ボランティアへの報酬を見直し、子育て支援に関わる人材確保と質の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：毎月7～8回（年94回） ・実施場所：区役所 <p>(6) プレパパ・プレママクラス（事業費：1,340）＜拡充＞ 出産前から両親共に必要な知識を得て産前産後のイメージができるようになることで、安心して子育てがで</p>	<p>実施場所：区役所4階会議室 参加者数：19人</p> <p>実施回数：180回 参加者数：延べ1,741組</p> <p>実施日数：242日</p> <p>利用者数：15人/日程度</p> <p>実施回数：94回 ボランティア延べ305人</p> <p>実施回数：合計24回 平日6回（区役所）</p>
--	--

きるようプレパパ・プレママクラスの回数を増やして実施します。

・実施回数：合計24回

平日 年6回

土曜日 年18回

・実施場所

平日：区役所

土曜日：区役所、地域子育て支援拠点ラフール

(7) 子育て支援ネットワーク連絡会（事業費：143）

地域の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークを構築します。

ア 全体会：年2回（1回目：6月、2回目：2月）

区全体の課題を共有しネットワークの構築を図ります。

イ 地区別連絡会：年11回（11か所×各1回）

地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11か所のエリアに分けて開催します。

・実施場所：地域ケアプラザ

ウ 関係機関向け研修会：年1回（8月）

効果的なネットワーク構築の手法等を検討するため、講師による関係機関向けの研修機会を設けます。

(8) こどもの育ち応援事業（事業費：669）

養育者の育児不安を緩和し、見通しをもった育児ができ、子どもが健やかに育つことを目指して、養育者向けの講座を実施します。また、日本語でのコミュニケーションが困難な養育者と子どもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。

ア 親育ち講座

幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。また、講座内容をまとめたリーフレットを乳幼児健診時等で配布し、より多くの養育者への普及啓発を図ります。

・実施回数：年4回（6月、8月、11月、2月）

土曜日 18回

（うちラフール 12回）

参加者数：延べ 586人

実施日：6月2日

参加者数：11人

実施日：2月28日

参加者数：11人

実施回数：12回実施（11エリア）

参加者数：190人

団体数：145団体

実施日：8月2日

講演者：えくぼクラブ

参加者数：55人

実施日：6月16日

参加者数：3組

実施日：8月26日

参加者数：17組

実施日：11月29日

<p>イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座 安心して出産・育児が出来るよう、妊娠中や産後の心の変化について精神科医から学ぶ講座を実施します。</p> <p>また、妊娠期で体調がすぐれない場合でも気軽に受講できるようWeb形式で開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回（Web開催 7月、11月） <p>ウ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問 外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問件数：年12件 <p>(9) 子育て情報発信事業（事業費：1,100） 子育て世代が地域とつながり、孤立することなく子育てできるよう、スマートフォンアプリによる情報発信を行います。地域の子育てイベントや子育て関連制度・手当等を紹介するとともに、区からのプッシュ通知により乳幼児健康診査等に関する情報をお知らせします。引き続き、乳幼児健診や保育園等で広報を実施し、登録者数の増加を図ります。</p> <p>(10) こども家庭相談（事業費：180） 原則0～18歳の子どもや妊婦とその家族などの保健や福祉に関する様々な相談や困りごとに対応します。また、こども家庭相談の案内のためリーフレット等を作成し、こども本人からの相談にもつながるよう広く配布します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成部数：12,000部（カード） ・発行時期：7～9月 	<p>参加者数：8組 実施日：2月3日 参加者数：11組</p> <p>実施日：7月20日 参加者数：28人 実施日：11月16日 参加者数：23人</p> <p>訪問件数：6件</p> <p>青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（あおにこ）」 登録者数：3,245人 （3月31日時点）</p> <p>作成部数：10,000部（カード） 発行時期：11月</p>
--	--

3 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課

予 算	2,585,000円
決 算	2,419,303円
差 引	165,697円

子どもの健全育成において、自己肯定感を高めることが子育てしていくうえで大切です。そのため、食育は一つの柱として、乳幼児期からの健康づくりとして、う蝕予防の知識及び乳幼児期の食育についての支援の充実を図ります。

(1) 1歳児の歯の教室（事業費：1,019）

幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、自宅で実施できる保健指導を行います。

- ・実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年9回
地域ケアプラザ等 年3回

(2) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,566）

乳幼児のころからの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。

講座を開催し、正しい情報を入手してより良い食行動に結びつくよう支援します。参加者にリーフレットを配付します。（3,000部作成）

- ・①離乳食スタート講座（4か月～6か月児）：年24回
- ・②離乳食教室の実施（7か月～9か月児）：年12回
- ・③離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）：年36回
- ・④幼児食育講座（3歳～5歳児）：年34回

福祉保健センター：9回
地域ケアプラザ等：8回
参加者数：延べ173組

- ① 参加者数：延べ1791組（24回）
- ② 参加者数：延べ136組（12回）
- ③ 参加者数：延べ1996組（36回）
- ④ 参加者数：延べ2079組（34回）

4 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課

予 算	2,131,000円
決 算	2,124,000円
差 引	7,000円

児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。

(1) 児童虐待防止対策事業（事業費：1,761）

ア 保育施設職員向け研修会

養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。

- ・実施回数：年1回（1月）

開催日：令和6年1月29日（月）

テーマ：「様々な背景をもつ子どもへの支援を考える」

講師：特定非営利活動法人「さくらみらい横浜」理事 田口 めぐみ 氏

参加人数：48人

イ 支援強化検討会（職員向け研修会）

虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。

- ・実施回数：年2回

開催日：令和6年2月28日（水）

テーマ：「こどもとの面接」

講師：常盤大学 秋山 邦久 教授

参加人数：28人

ウ 見守り保育付き相談

子育てに関する相談が気軽にできるよう、見守り保育付きの相談を実施します。

- ・実施時期：通年
- ・実施回数：週3回

実施回数：156回

対応件数：2,109件

(2) DV専門相談事業（事業費：370）

DVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。

- ・実施回数：月2回（年24回）
- ・実施場所：区役所

相談件数：40件

5 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課

予 算	3,470,000円
決 算	1,657,809円
差 引	1,812,191円

市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、ウィズコロナ・アフターコロナ時代に則したニーズに合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。

(1) 保育園子育てスマイル事業（事業費：3,370）

ア 園庭開放・育児講座

公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。

- ・園庭開放：①美しが丘保育園 5日/週
②荏田保育園 5日/週
③奈良保育園 2～3日/週
④すすき野保育園 3日/週

- ・育児講座：4園合計 15回/年程度

イ 育児相談・子育てトーク

個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。

- ・育児相談：美しが丘保育園・荏田保育園 5日/週、
奈良保育園・すすき野保育園 1日/週
- ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荏田保育園で隔週）実施

ウ 育児支援事業

子育て応援系YouTubeチャンネル「なしかちゃんねる」の定期配信に加え、新たな育児支援イベントを開催することで、青葉区でのウィズコロナ・アフターコロナ時代に則した子育てを楽しんでいただける環境整

- ①保護者 1265人、未就学児 1381人
- ②保護者 691人、未就学児 739人
- ③保護者 180人、未就学児 181人
- ④保護者 165人、未就学児 180人

17回（4園計）

育児相談 相談件数：670件
（対面：648件、電話：22件）
子育てトーク 件数：0件

備を図ります。また、市立保育所だけでなく、民間保育園や区内施設等との連携を推し進め、地域で子育てを応援する体制の構築を図ります。

- ・ 動画配信…レギュラー回 1回/月
(第1土曜日正午配信)

- ・ Instagram…2～3回/週<新規>

- ・ 育児支援イベント…1回/年

(2) 保育所給食体験（事業費：100）

地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。

- ・ 提供食数：年62食

- ・ 実施場所：市立保育園4園

配信回数：12回

配信件数：72回

実施日：7月21日

実施場所：すすき野地域CP

参加者数：12組

実施日：8月4日

実施場所：たまプラーザ地域CP

参加者数：33組

実施日：10月18日

実施場所：青葉台東急スクエア

参加者数：42組

提供食数 90食

6 障害児支援事業 こども家庭支援課

予 算	431,000円
決 算	242,150円
差 引	188,850円

発達面や知的・身体的に配慮が必要な児童の保護者や支援者を対象に啓発を進め、適切な支援につながります。また、「サポートファイル かけはし」や地域資源をまとめた「きらきらマップ」を活用し、保護者と支援者、関係機関、さらに地域も含め連携を深めます。

(1) 講演会などの啓発活動（事業費：131）

「サポートファイル かけはし」を活用し、保護者と支援者、学校や関係機関との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。

- ・実施回数：年1回
- ・実施場所：区役所等

(2) 地域資源マップ きらきらマップ（事業費：300）

区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた冊子『あおばでくらす』と併用し、障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源（二次元コード付）を掲載したマップを改訂します。

- ・発行部数：2,000部
- ・発行時期：2月

実施日：2月13日

参加者数：22人

発行部数：1,500部

発行時期：2月

7 青少年育成事業 こども家庭支援課

予 算	756,000円
決 算	754,440円
差 引	1,560円

学齢期・青年期に至るまで、切れ目のない支援体系を構築し、青少年育成の充実を図ります。
また、地域や施設における連携のもとでの支援を一層促進し、地域で青少年を見守る風土を醸成します。

(1) つながりミーティング「青少年支援部会」の運営（事業費：6）

関係機関・団体等の代表からなる「青少年支援部会」を開催し、各団体間の連携促進による一層の青少年支援を図ります。

- ・実施回数：年3回
- ・実施場所：区役所

(2) 多世代交流による青少年育成事業（事業費：600）＜拡充＞

青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施し、小学生の多世代交流の機会を提供します。

- ・実施時期：夏休み、冬休み、春休み
- ・実施場所：青少年の地域活動拠点、地域ケアプラザ
地区センター

(3) 保護者向け講演会（事業費：150）

小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。

- ・実施時期：9月
- ・実施場所：区役所及びWeb

開催日：7月18日、11月13日、
2月29日

団体数：8団体

実施時期：7～8月、12月～1月、3月

実施回数：計34回

実施場所：青少年の地域活動拠点
地域ケアプラザ、地区センター
等9か所

参加人数：小学生207人、中高大学生ボラ
ンティア135人

開催日：9月9日

参加人数：会場43人、キッズ・学童あそ
び体験40人、Zoom94人

8 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課

予 算	2,951,000円
決 算	2,951,000円
差 引	0円

今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。

(1) 健康づくり・介護予防事業（事業費：981）

ア 介護予防推進事業

自主的・継続的に健康づくりや介護予防に取り組む元気づくりステーションの活動を支援するとともに、広く介護予防の普及を図ります。

- ・元気づくりステーション 10 周年記念啓発物品作成

（トートバッグ）

作成個数：600 個

配布時期：11 月

作成個数：700 個

配布時期：11 月

イ 複合的課題を抱える世帯への包括的支援

いわゆる 8050 問題を含め、多世代にわたって支援を必要とする世帯を関係各課及び関係機関と連携して支援するため、外部機関も参加する区主催の勉強会を実施します。

- ・実施回数：年 4 回

第 1 回 ひきこもり支援のアプローチ

実施日：8 月 28 日

第 2 回 鉛筆 1 本でできる事例検討～地区情報交換会～

実施日：1 月 10 日

ウ シニアのためのこころと身体健康調査

桐蔭学園との連携により 4 年度に実施した「こころと身体健康調査」の分析結果の発表を区民向け講演会として実施します。

- ・実施時期：10 月 7 日

実施日：10 月 7 日

来場者数：約 130 人

(2) 医療・介護連携事業（事業費：308）

ア 医療・介護連携促進

医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。また、タブレットを活用し、区内関係機関と Web 会議による情報共有を引き続き行います。

- ・実施回数：年 4 回
- ・内容：多職種連携による支援のための情報共有等

イ 意思決定支援に係る区民向け講演会<新規>

区民一人ひとりが自らの意思で自身の生き方を選択し、最終段階まで自分らしく生きることができるよう、本人の意思決定支援や終末期医療への理解促進を図ります。

- ・実施時期：8 月

(3) 認知症施策推進事業（事業費：722）

ア 青葉区高齢者安心ネットワーク

認知症になっても安心して暮らすことができるまちを 目指し、認知症に対する理解促進及び地域の見守り体制づくりの啓発を行います。

- ・ステッカー作成（協力事業者に配布）：6 月、500 枚
- ・高齢者安心ネットワーク連絡会の開催：6 月

イ 認知症支援・啓発運動の展開

「認知症サポーター」による身近な地域での見守り体制を広げるために、「認知症サポーター養成講座」において企画・実施・講師役等を務める「認知症キャラバン・メイト」の活動を支援します。

- ・オレンジリング購入：1,200 個
- ・キャラバンメイト活動物品制作：6 月、Tシャツ 120 枚

(4) シニアの社会参加推進事業（事業費：540）

シニアの生きがいがづくりやかがやきクラブ青葉の活性化を支援します。

実施回数：4 回

（5 月対面、9 月、12 月、3 月 WEB）

参加団体：22 団体

（区内医療・介護関係機関代表者等）

「人生これから！落語でなるほど終活講座」

実施日：8 月 30 日

場所：青葉公会堂

参加人数：250 人

作成枚数：500 枚

実施日：6 月 29 日

参加者数：20 人

※虐待防止連絡会と同日開催

・オレンジリング作成・配布数：1,200 個

配布時期：6 月

・Tシャツ作成・配布数：140 枚

配布時期：7 月

ア 高齢者生きがいがづくり支援事業

「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいがづくりや仲間づくりを推進します。

(ア) シニア社交ダンスの集い

- ・実施時期：10月11日
- ・実施場所：青葉スポーツセンター

(イ) シニアいきいき芸能大会

- ・実施時期：11月23日
- ・実施場所：青葉公会堂

イ 敬老祝品贈呈事業

区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。

- ・実施時期：敬老月間（9月）

ウ 高齢者向けIT活用事業<新規>

eスポーツを活用した高齢者向け事業展開について、テーマ型共創フロントの活用等、公民連携による実施の検討を進めます。

- ・実施時期：9月12日、10月2日

(5) 高齢者支援事業（事業費：400）

高齢者やその介護者に対して介護保険外サービスの周知や生活サポート等を一冊にした「あおば高齢者福祉保健サービスガイド（隔年発行）」を改訂・増刷し、適切なサービス利用につなげます。また、DXへの取組として、ウェブでの閲覧を促すために、二次元バーコードを掲載した高齢者向けチラシを作成し周知します。

(ア) 参加者：123人

(イ) 参加者：31組61人
観覧者：288人

・区役所での体験会及びヒアリング
実施時期：9月12日、10月2日
・地域での体験会
実施時期：10月～12月
実施場所：区内13か所
参加人数：延べ200人

<p>ア あおば高齢者福祉保健サービスガイド 改訂・増刷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：2,000部 ・発行時期：6月 <p>イ DX対応 高齢者向けチラシ作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ印刷：2,000枚 ・発行時期：9月 	<p>発行部数：2,000部 発行時期：12月</p> <p>印刷部数：2,000部 配布時期：3月</p>
--	--

<p>9 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課</p>	<table border="1"> <tr> <td>予 算</td> <td>1,465,000円</td> </tr> <tr> <td>決 算</td> <td>1,465,000円</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>0円</td> </tr> </table>	予 算	1,465,000円	決 算	1,465,000円	差 引	0円
予 算	1,465,000円						
決 算	1,465,000円						
差 引	0円						

<p>当事者・支援者・地域の方々がつながり続けられるよう、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援します。</p> <p>(1) ふれあい農園（事業費：140） 障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年（毎週木曜日） ・実施場所：農園所在地 下谷本 <p>(2) 障害児者普及啓発事業（事業費：225） 精神保健福祉に関する普及啓発を、専門的な知識と経験を有する精神障害者生活支援センターと共催でICTも活用して行います。</p> <p>また、重症心身障害児者や医療的ケアが必要な方が地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、当事者の生活について理解を深める普及啓発の講演会を行います。</p> <p>ア 区民向け普及啓発講演会 精神疾患に関する区民の皆様の理解促進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月 	<p>参加者数平均 35人/月 （内訳：当事者：8～10人 ボランティア：28～30人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収穫祭：11月実施 <p>実施日：11月21日 テーマ：「なぜ人は引きこもるか… ～本人も家族も孤立しないために～」</p>
---	--

<p>・実施回数：年1回</p> <p>イ 支援者向け精神保健福祉講演会 区内相談支援事業所、訪問看護ステーション、医療機関等の支援者向けに、専門知識の講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：12月 ・実施回数：年1回 <p>ウ 重症心身障害児者に関する普及啓発講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：2月 ・実施回数：年1回 <p>(3) 自主製品販売促進事業（事業費：150） 障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」の宣伝や、4年度に作成した自主製品販売事業所の紹介冊子『青葉のモノ語り』の改訂・増刷を行います。</p> <p>自主製品販売事業所紹介冊子 改訂・増刷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：3,000部 ・事業委託：9月～2月 ・発行時期：2月 	<p>講師：白梅学園大学 名誉教授 長谷川 俊雄 先生</p> <p>参加者：40名</p> <p>実施日：3月12日 テーマ：「児童・思春期の「こころ」を守るために」～精神科医療や地域支援者ができること～</p> <p>講師：子どものこころ専門医 蓮舎 寛子先生（鶴見西井病院・東邦大学大森病院）</p> <p>参加者：52名</p> <p>実施日：8月14日 内容：ジャズコンサート 参加者数：150人</p> <p>発行部数：3,000部 発行時期：2月</p>
--	--

(4) 障害児者支援事業（事業費：950）

障害児者が青葉区で生活・就労等をしやすくなることを目指し、区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子『あおばでくらす』を、事業所の増・変更に対応するために一部改訂、増刷します。掲載団体への冊子の発送作業は、障害者団体に業務委託します。

また、DXへの取組として、ウェブでの閲覧を促すために、二次元バーコードを掲載した障害者向けチラシを作成し周知します。

ア 「あおばでくらす」改訂・増刷

- ・デザイン・制作委託：5月～12月
- ・発行部数：3,000部
- ・障害者団体への配送業務委託：1月
- ・発行時期：2月

イ DX対応 障害者向けチラシ作成

- ・チラシ印刷：2,000枚
- ・発行時期：9月

ア発行部数：3,000部

発行時期：2月

配送業務委託は区内福祉事業所「トライアングル」へ委託。

イ印刷枚数：2,000枚

配布時期：9月

10 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課

予 算	897,000円
決 算	837,714円
差 引	59,286円

日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の皆様の快適で安心・安全な生活の確保を図ります。

(1) 食品衛生関係普及啓発事業（事業費：436）

飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。

また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。

ア 食品衛生講習会

(ア) 実施時期：6月から11月（5回）

実施場所：青葉区役所

食品衛生責任者実務講習会

参加者数：延べ184人（5回）

対象者 : 飲食店等の食品衛生責任者

(イ) 実施時期 : 随時

対象者 : 食事提供ボランティア

イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進

- ・ 広報よこはま青葉区版掲載 (6月号)

掲載内容 : 食中毒予防啓発

- ・ パネル展 青葉区役所 : 8月、山内図書館 : 11月
- ・ チラシ配布 随時

ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、こども食堂への簡易キットを利用した衛生管理支援

- ・ 実施時期 : 随時

食事提供ボランティア向け食品衛生講習会

実施日 : 2月19日

参加者数 : 22人

掲載内容 : 低温調理による食中毒予防

実施日 : 8月18~24日 (青葉区役所)

10月17~31日 (山内図書館)

その他 : 地域行事での食中毒予防啓発

実施時期 : 4月

実施内容 : ホームページ更新・講習会案内、青葉区商店街連合会での注意点の周知

実施時期 : 5~6月

実施内容 : 自治会・町内会向け講習会

実施回数 : 2回

参加者数 : 34人 (26団体)

実施時期 : 6月

実施内容 : 動画作成

ホームページ公開

保健活動推進員向け出前衛生講習会

実施時期 : 7月

参加人数 : 18人

高齢者施設、保育所への個別衛生支援

エ 放課後児童クラブを対象とした手洗い講習会

- ・実施時期：7月～3月

オ 区民向けリーフレット（飲食店等の起業者向け食品衛生の手引き）の作成＜新規＞

- ・実施時期：12月
- ・広報媒体：印刷物、Web 掲載、窓口デジタルサイネージ



Web からダウンロード



「おうちではじめる私のお店」リーフレット

実施時期：4月～1月

実施回数：6回

手洗い講習会の案内・募集

実施時期：5月

手洗い出前講習会

実施時期：7月～9月

実施場所：各放課後児童クラブ
(7施設)

参加者数：153人

実施時期：3月

周知方法：印刷物配布（区役所窓口、区民ホール、地域ケアプラザ）、Web 掲載、X及びLINE への投稿

(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：461）＜拡充＞

犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、啓発動画を新たに作成するなど、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。

ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応（通年）

イ マナー啓発

- ・犬の排泄に関する一歩進んだペットマナー啓発動画作成

実施時期：12月



YouTube で
動画を公開しています



心掛けよう一歩進んだ犬のお散歩マナー

CityOfYokohama
チャンネル登録者数 4.09万人

チャンネル登録

高評価

共有

保存

- ・広報よこはま青葉区版掲載

実施時期：7月号

- ・あおバリューラジオで啓発

実施時期：7月

- ・Twitter での情報発信

- ・展示スペースでのパネル展

実施期間：9月19日～9月22日

実施時期：2月

実施内容：啓発動画を作成し、ホームページや youtube 等に掲載、区庁舎内での放映、区内動物病院等での資料配架

広報よこはま、あおバリューラジオ、Twitter

実施内容：一歩進んだペットマナーについて（散歩時のふん尿の持ち帰り、リードの持ち方など）

実施日：9月19日～9月22日（区役所）

1月30日～2月8日（山内図書館）

実施内容：パネル展作品

「ペットマナー宣言&写真」公募

- ・広報車によるマナー啓発
- 実施時期：通年

実施回数：3回
 内容：ふん尿の持ち帰り、リードの持ち方などに関する啓発

その他
 狂犬病予防集合注射会場での啓発
 実施時期：4月
 実施回数：4回（450頭）
 実施場所：区役所・公園等

11 地域での読書活動推進事業 こども家庭支援課

予 算	400,000円
決 算	373,000円
差 引	27,000円

青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。

(1) 本に親しむ環境づくり（事業費：394）

区内 14 施設の蔵書及び山内図書館で貸し出しを行っているCDブックの充実を図ります。また、読書活動推進に係る講演会を開催します。

- ・実施回数：年1回

蔵書購入：107冊、CDブック購入：33枚
 講演会開催日：11月26日
 テーマ：「夢を叶える～スポーツ通訳への道～」
 講師：丸山剛史氏
 参加人数：75人

(2) ネットワークづくり（事業費：6）

区内の施設や活動団体のつながりを深める交流会を開催します。

- ・実施回数：年1回

開催日：2月8日
 参加人数：27人

2 安全で安心して暮らせるまちづくり

(予算) 31,944 千円

1 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課

予 算	8,433,000円
決 算	8,137,531円
差 引	295,469円

区防災計画に基づき、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「医療救護等の対策」、「災害時ペット対策」に取り組むことで、地域防災力の向上を目指します。

5年度は、若年層向けの啓発の充実及び避難所運営機能を引き続き強化します。

(1) マイ・タイムライン作成講座（事業費：1,150）＜拡充＞

風水害時、より多くの方が災害発生前に避難行動を開始できるよう、避難行動計画となるマイ・タイムラインの作成講座を区内の小学生を対象に行います。5年度は実施校数を増やして実施します。

- ・実施時期：5～3月
- ・実施校数：20校

(2) リモート型防災啓発事業（事業費：1,200）

震災時の仮想の災害状況等をオンラインで配信し、災害時に必要となる避難行動や知識を学べるリモート型の防災イベントを通じて、自助・共助の啓発を強化します。

- ・実施時期：8月

(3) 「青葉区民防災必携」の増刷（事業費：1,000）

4年度に区内の全世帯・全事業所へ配布した「青葉区民防災必携（横浜市浸水ハザードマップ）」について、転入者等に配布するため、増刷対応します。

- ・増刷部数：15,000部

(4) 避難所運営機能強化（事業費：1,464）

非常用バッテリーを新たに整備（2台）するとともに、地域防災拠点に避難者用エアマットを2か年計画で整備し、誰もが利用しやすい避難所環境を整えます。

- ・整備時期：12月

実施校数：16校

（さつきが丘小、榎が丘小、新石川小、美しが丘東小、奈良の丘小、谷本小、荏田西小、嶮山小、元石川小、美しが丘西小、桂小、田名小、東市ヶ尾小、黒須田小、山内小、みたけ台小）

開催日：8月26日

参加者数：80人（27世帯）

増刷時期：9月

整備時期：11月

非常用バッテリー3台

避難者用エアマット21拠点分

(5) 危機管理対策（事業費：2,388）

区災害対策本部運営訓練等を実施し、災害時の危機管理対応能力の向上を目指します。また、局が発信する防災スピーカーと、区の緊急時情報伝達システムを組み合わせた、緊急時情報伝達訓練を実施します。

ア 新採用職員、青葉区転入職員等に対する研修

- ・実施時期：4～8月

イ 緊急時情報伝達訓練（自治会・町内会等対象）

- ・実施時期：7～3月

ウ 震災時初動対応訓練（区職員対象）

- ・実施時期：9月

エ 防災協定機関（日本体育大学）合同訓練

- ・実施時期：10月

オ 区災害対策本部運営訓練（区職員対象）

- ・実施時期：1月

(6) 災害時医療体制整備事業（事業費：405）

区内で震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するため、医師会等との連絡会や各種訓練会等を開催するほか、関係者間で開設・運営について検討するなど、定点診療拠点の体制の整備・充実を進めます。

ア 防災物品整備

- ・実施時期：1～3月

- ・購入物品：電子血圧計・パルスオキシメーター

定点診療拠点における応急医療関係物品

保健活動グループ巡回時に携帯する医療用品



実施日：4月13日

参加者数：69人

実施時期：計4回

7月11日、9月1日、1月17日、
3月12日

実施日：9月1日

参加者数：区職員（全員）

実施日：10月28日

参加者数：57人

実施日：1月16日

参加者数：67人

実施時期：3月

- ・折りたたみヘルメット

- ・トリアージ用カラービニールシート

- ・発電機用ガスボンベ

・保健活動グループ携帯医療用品

実施日：3月25日

実施方法：zoom開催

イ 災害医療連絡会議

- ・実施時期：3月
- ・構成メンバー：医師会、歯科医師会、薬剤師会、
災害拠点病院 昭和大学藤が丘病院、災害時協力病（7病院）、横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉区支部、イツコム・FMサールス、青葉警察署、青葉消防署、青葉区災害医療アドバイザー

(7) 災害時のペット対策（事業費：826）

災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。

ア 飼い主向け啓発

災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。

- ・窓口展示コーナー（通年）
実施内容：啓発品展示
- ・展示スペースでのパネル展

実施期間：9月19日～9月22日

- ・広報よこはま青葉区版掲載
実施時期：9月号

【再掲】狂犬病予防集合注射会場での啓発

実施時期：4月

実施回数：4回（450頭）

実施場所：区役所・公園等

パネル展

実施日：9月19日～9月22日（区役所）

1月30日～2月8日（山内図書館）

広報よこはま青葉区版

掲載月：9月

掲載内容：ペットの災害対策のすすめ

イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発＜拡充＞

ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会等でペット受入れのルール化支援や説明等を行います。また、4年度から実施しているペットの一時飼育場所開設支援キットの配備と活用方法の啓発を更に進めることで、ペット同行避難者の受け入れに配慮した拠点運営を推進します。

青葉区地域防災拠点運営委員会連絡協議会での説明、配備に向けたアンケート実施（6月）

- ・地域防災拠点運営委員会での説明
実施日：6～3月
- ・地域防災拠点訓練の支援
実施時期：8～3月
実施拠点数：20 拠点
うち支援キット貸与：19 拠点
※20 拠点中1 拠点は貸与済



ペットの一時飼育場所開設支援キット



- 各拠点運営委員会で説明
実施回数：19 回（18 拠点）
訓練の支援
実施数：9 拠点
キット貸与
実施数：17 拠点

2 地域防犯支援事業 地域振興課

予 算	1,062,000円
決 算	622,600円
差 引	439,400円

地域での自主的な防犯活動を支援し、また、犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、警察等と一体となり安全で安心なまちづくりを進めます。

(1) 自主的防犯活動支援事業（事業費：556）

地域等が自主的に行う防犯活動を支援し、地域の自主防犯組織の拡大や防犯活動の活性化を図ります。

ア 自主的防犯活動団体への防犯グッズ支援

- ・実施時期：通年

のぼり旗・防犯ベスト等の配布
配付団体数：44 団体

<p>イ 地域の防犯パトロールへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 <p>(2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業（事業費：506）</p> <p>特殊詐欺や空き巣等、犯罪発生状況に対応した注意喚起チラシや啓発グッズの配布による区民への啓発を行います。</p> <p>ア 犯罪発生状況に応じた注意喚起チラシ等作成・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 <p>イ 警察、関係機関と連携したキャンペーン、あおバリューラジオ、広報よこはまによる啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 <p>ウ 安全・安心まちづくり旬間出陣式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：10月 <p>エ 「青葉区犯罪発生情報メール」の配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 	<p>参加回数：12回</p> <p>警察作成物の活用</p> <p>警察・防犯協会のキャンペーンへの参加 （10月（3回）、1月） 広報よこはま青葉区版掲載：10月、12月</p> <p>実施日：10月9日（雨天中止）</p> <p>配信件数：376件 登録数：2,723人</p>
--	--

3 区民サービス向上事業 総務課、戸籍課、保険年金課、税務課

予 算	3,354,000円
決 算	3,624,233円
差 引	▲270,233円

窓口サービスのレベルを維持・向上するために、定期的かつ継続的に研修を実施し、改善等を図ります。

(1) CS・ES向上研修等（事業費：650）

窓口サービスの維持・向上を目的に、引き続き外部講師によるCS・ES向上研修を実施します。また、健康区役所の推進等、お客様と職員双方の満足度を向上させるための取組を行います。

- ・実施時期：10月13日
- ・テーマ：市民対応に必要な法的知識研修

(2) 人権啓発講演会（事業費：128）

区民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。

- ・実施時期：11月

(3) おくやみハンドブック（事業費：172）

身近な方が亡くなった際に必要な各種手続きを「おくやみハンドブック」として冊子にまとめています。スマホ等でも情報にアクセスしやすいよう、二次元バーコード付の案内チラシを新たに作成し、冊子やWebを通じて情報を提供します。

- ・配布場所：青葉区役所（戸籍課窓口、区民ホール）
あざみ野駅行政サービスコーナー
- ・配布部数：案内チラシ 3,000部
冊子 1,000部（希望者のみ）

職員向け研修

（行政対象暴力等への対応に必要な法的知識研修）

開催日：10月13日（区役所会議室）

参加者数：44人

投票用紙自動交付機の購入

期日前投票所における投票人の利便性向上のため（2台）

人権啓発講演会（認知症とその家族の介護）

開催日：11月27日

講師：信友 直子（映画監督）

参加者数：217人

配布部数：案内チラシ1,700部

冊子 850部

(4) 戸籍課窓口の混雑対策（事業費：1,669）

窓口において転出入業務が集中し、来庁者及び入電数が増加する時期に、電話対応の一部を委託し、窓口対応の体制を確保します。また、混雑状況の Web での案内や 1 階のモニター表示等により、待ち時間の短縮につなげ、住民サービスの向上を図ります。なお、モニター表示等について広告事業を導入します。

- ・実施時期：4 月～5 月、3 月（電話オペレーター）

(5) 保険年金課受電の混雑対策（事業費：317 千円）

入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに電話対応の一部を委託することで、電話がつながりにくい状況の改善につなげ、区民サービス向上を図ります。

4 年度の実績を踏まえ、特に多くの入電が見込まれる日にちを精査しつつ、1 日の委託時間を延長することで、より効果的・効率的に実施します。

- ・実施時期：6 月～8 月

(6) データで見る青葉区の発信（事業費：318）

青葉区の人口や産業、福祉関係などの各種統計データを「なるほどあおば 2023」としてホームページに掲載します。

併せて区民の皆様が利活用しやすい形式（CSV 等）で公開し、区内におけるオープンデータ化を推進します。

- ・掲載情報：データで見る青葉区（統計資料）
- ・掲載時期：2 月

(7) 税務に関する電子申請推進（事業費：100）＜新規＞

e-Tax による確定申告の利用促進や、税証明のオンライン申請の案内を行います。

- ・実施時期：10 月～2 月

窓口繁忙時の転出入窓口増設

（2 窓口→3 窓口）20 日間

電話対応延べ6,007 件

（60 日間、平均100 件／日 職員対応含む）

※事前 Web 予約開始（8 月）

予約 127 件（6 件／日） 平均待ち時間 3 分、最大待ち時間 24 分（予約なし平均待ち時間 13 分 最大待ち時間 1 時間 30 分）

回線増設日の受電数：

延べ 3,423 件

うち増設回線の受電数 775 件

（回線増設日 29 日）

HP 掲載：3 月



なるほどあおば データで見る青葉区

オンライン申請可能な税証明一覧のホームページ公開（8 月～）、PR（10 月～）

4 利用しやすい区役所づくり事業 総務課

予 算	10,174,000円
決 算	14,320,251円
差 引	▲4,146,251円

安全で快適な区庁舎の環境整備を図り、区民の皆様が利用しやすい区役所にするため、感染症対策物品の整備や区庁舎等の環境整備等を実施します。

(1) 感染症対策物品整備（事業費：500）

区庁舎内における感染症拡大防止のため、消毒液等必要な物品を整備します。

ペーパータオル、ハンドソープの購入

(2) 区庁舎等の環境整備（事業費：9,674）

区庁舎及び区民利用施設の設備、備品の更新、庁舎等の環境整備を行います。

また、区庁舎会議室等へディスプレイやプロジェクターを整備し、庁舎のデジタル環境の整備を行います。

照明のLED化

実施時期：3月

実施場所：4階執務室

窓口案内表示改修

実施時期：8月

実施場所：2階フロア

保険年金課窓口案内表示設置

実施時期：3月

実施場所：2階

高齢・障害支援課窓口用クロスパネル設置

実施時期：3月

実施場所：2階

会議室プロジェクター設置

実施時期：8月

実施場所：3階会議室

5 交通安全対策事業 地域振興課

予 算	5,913,000円
決 算	5,004,402円
差 引	908,598円

区内の交通事故減少、交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。また、地域と連携し、スクールゾーン路面標示の設置・補修を行います。

(1) 青少年交通安全教育推進事業（事業費：505）

児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながるチラシ等を作成し、区内小学校・中学校へ配布することで、広く交通安全の啓発を行います。

- ・実施時期：6月～7月
- ・配布対象：小学2・4・6年生及び中学2年生

区内公立小学2、4、6年生及び
区内公立中学2年生を対象に
「交通安全リーフレット」を配布
時期：6月27～30日

(2) スクールゾーン対策協議会（事業費：5,009）

児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。

ア 助成金の交付

- ・実施時期：4月末 申請期限

申請団体数：30校

イ スクールゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等

- ・対策協議会実施時期：6月～7月

申請校数：26校
実施箇所：53箇所

(3) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：399）

交通安全知識の向上を図るため、区内交通安全関係団体で構成される協議会総会及び幹事会を開催し、区交通安全功労者の表彰を行います。また、区内小学生交通安全ポスターコンクールを行い、交通安全意識の啓発を図ります。

ア ポスターコンクール

- ・作品募集：7月～9月

作品募集期間：7月3日～9月15日
応募総数：177点

<p>・表彰式：12月</p> <p>イ 総会の開催</p> <p>・実施時期：3月</p>	<p>啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所及び区所管施設、学校でのポスター掲示 ・たまプラーザ テラスでの受賞作品展示 12月27日～1月31日 <p>実施時期：3月（書面開催）</p> <p>交通安全功労者表彰</p> <p>個人：9人</p> <p>団体：1団体</p> <p>実施日：2月20日</p>
--	--

6 青葉まちの美化推進事業 地域振興課

予 算	3,008,000円
決 算	2,871,207円
差 引	136,793円

脱炭素社会の実現とSDGsの達成に資するプラスチック対策や食品ロス削減等を進めるとともに、地域の自主的な美化活動への支援等により、清潔できれいなまちづくりを推進します。

(1) 3R推進事業（事業費：969）

プラスチックごみの分別拡大を見据えたプラスチック対策をはじめ、食品ロスの削減、3R推進の啓発等を行います。

ア 食品ロス削減やプラスチック対策等を区民に啓発する「3R夢教室」の実施

・実施回数：年2回

講演会（食品ロス削減）

開催日：5月10日

会場：青葉公会堂

参加者数：97人

親子向け講座（プラスチック対策）

開催日：3月24日

会場：青葉区役所

<p>イ 自治会・町内会での説明会、小学校等での出前教室、商業施設や駅頭での啓発・キャンペーンの実施 ・実施時期：通年</p> <p>ウ 「あおば区民文庫ボックス」を活用した読書推進及び資源の有効活用 ・実施時期：通年 ・設置場所：青葉区役所、地区センター、青葉図書館</p> <p>エ フードドライブの受付 ・実施時期：通年 ・設置場所：青葉区役所、資源循環局青葉事務所</p> <p>(2) 街の美化推進事業（事業費：2,039） 清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動の支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。また、補助金交付により、各連合自治会の美化推進活動を支援します。</p> <p>ア 清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援 ・実施時期：通年</p>	<p>参加者数：56人（子どもと保護者28組）</p> <p>出前講座 対象：自治会町内会等 開催数：15回</p> <p>出前教室 対象：小学校、保育園、特別支援学校等 開催：小学校3校、特別支援学校等2校、 幼稚園・保育園5園</p> <p>ワンウェイプラスチック削減キャンペーン 開催日：6月8日 場所：青葉台東急スクエア</p> <p>食品ロス削減啓発イベント 開催日：2月18日 場所：たまプラーザ テラス</p> <p>受入数：21,164冊</p> <p>受入数：727点</p> <p>配布数：6,543枚 配布団体数：24団体</p>
--	--

<p>イ 青葉まちの美化推進功労者表彰 ・実施時期：11月</p> <p>ウ 区民参加型クリーンアップイベント 「クリーンウォーク」 ・実施回数：年2回</p> <p>エ 放置自動車及び不法投棄防止対策会議 ・実施回数：年6回</p> <p>オ 「青葉まちの美化推進事業補助金」交付 ・実施時期：9月</p> <p>カ 集積場所のプラスチック流出防止対策の実施<新規> 河川や水路等水辺に位置する集積場所へ、水中へのプラスチックごみ流出防止対策を地域と協働で実施します。 ・実施時期：通年</p>	<p>開催日：11月20日 被表彰者・団体数：2名、2団体</p> <p>第1回（青葉台駅周辺） 開催日：10月28日 参加者数：137人</p> <p>第2回（あざみ野駅周辺） 開催日：2月25日 参加者数：約40人</p> <p>開催日：5月8日、7月10日、9月11日、 11月13日、1月15日、3月12日</p> <p>交付団体数：15 連合自治会町内会</p> <p>実施箇所数：2か所 実施時期：5月31日、3月14日 実施地区：中里地区、青葉台地区 広報よこはま青葉区版9月号に掲載</p>
--	---

3 さまざまな人や地域の活力を高め、つながるまちづくり (予算) 29,645 千円

1 区制 30 周年記念準備事業 総務課、区政推進課、地域振興課<新規>

予 算	2,500,000円
決 算	2,500,000円
差 引	0円

令和6年の区制30周年を区民とともに祝い、青葉区の魅力をこどもたちに伝え、未来へつなぐ取組を進めます。
30周年イヤーのスタートに合わせ、ロゴマークの作成等を通じ、機運醸成を図ります。

(1) 青葉区制 30 周年記念事業の実施準備（事業費：2,500）

ア 青葉区制 30 周年記念事業実行委員会の開催

- ・実施時期：6月、10月

イ 30 周年記念事業ロゴマーク制作

- ・実施時期：1月

令和5年3月20日発足

開催日：6月23日、10月2日

横浜美術大学の学生が案を制作し、区民投票で決定：10月20日

2 区民活動支援センター事業 地域振興課

予 算	4,389,000円
決 算	3,802,023円
差 引	586,977円

区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。

(1) 相談・コーディネート・情報提供（事業費：1,810）

ア 相談・コーディネート

市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートを行います。

- ・実施時期：通年

相談・コーディネート件数：
延べ608件

イ 情報提供

活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行及びメールマガジンの配信を行います。

- ・実施時期：毎月1回

情報誌発行部数：1,500部/月
メルマガ登録件数：332件
Twitter配信：27回

ウ コーディネート機能強化

外部講師による研修により、区民活動支援センター職員等のコーディネート機能強化を図ります。

- ・研修実施時期：未定

ネットワーク会議や社会教育研究会、地区サポートチーム研修等、庁内外の研修への参加を通じた機能強化を図った。

(2) 市民活動支援（事業費：1,705）

人と人、人と地域のつながりづくり及びまちの活性化を目的とした「まち活カフェ」をはじめ、市民活動支援講座等を開催し、学びの場の提供と市民活動の活性化を図ります。

ア “まち活” de つながり事業

(ア) まち活カフェ（ゲストによるテーマ別交流会）

テーマごとにゲストスピーカーを招き、学びや交流の場を提供します。

- ・実施回数：2回（6月・1月）
- ・会場：区民活動支援センター

(イ) まち活おしゃべりタイム（テーマ別フリートーク）

支援センターの一角を集いの場として提供し、会話を通じたつながりづくりの機会を創出します。

- ・実施回数：6回

(ウ) まち活フェス（活動団体の発表・情報発信）

区内で活動する市民活動団体が広く情報発信することで活動の活性化を図るとともに、区民の皆様の市民活動への関心を高め、活動をはじめのきっかけづくりを目的に「まち活フェス 2023」を実施します。

- ・実施時期：1回（11月）

「日本の文化「和菓子」の魅力」

実施日：6月15日 参加者数：24人

「出張保育でママを応援」

実施日：1月18日 参加者数：17人

「ようこそ青葉区へ！」

実施日：5月16日 参加者数：10人

「身体と向き合う」

実施日：7月25日 参加者数：6人

「季節を感じる暮らし方①」

実施日：9月12日 参加者数：7人

「季節を感じる暮らし方②」

実施日：11月14日 参加者数：9人

「和の心を感じる」

講師の都合により中止

「アートを楽しむ」

実施日：3月12日 参加者数：8人

「まち活パートナーズトライアル Week～見て・作って・体験する～」

実施日：7月18日～7月21日

来場者数：119人

・会場：区民活動支援センター

「青葉区区民活動支援センターde 区民まつり」

実施日：11月3日 来場者数：289人

「第8回横浜トリエンナーレ×まち活パートナーズ作品展～草・花・いのちの輝き～」

実施日：3月11日～3月22日

来場者数 111人

(エ) まち活フォーラム（活動団体の交流会）

市民活動に携わる様々な分野の人や団体が集い、学びや情報交換を通じてつながり、活動の輪を広げる場を創出とします。

・実施時期：1回（2月）

・会場：青葉区役所

「”まち活”トークセッション～あなたの”好き”を”まち活”に～」

実施日：2月15日

参加者数：12人

(オ) まち活ギャラリー

地域で活動する登録団体及び講師によるパネルや作品展示等により、情報発信及びつながりづくりの場を提供します。

・実施時期：通年（5月以降 2団体/月）

申請数：19団体、計21件

イ 市民活動支援講座

市民活動を支援するICT講座や生涯学習講座等を開催します。

「スマホ・サポーター養成講座」

・実施時期：5月～7月

・会場：青葉区役所

実施日：5月27日

6月10、24日

7月8日

延べ参加者数：85人

※「スマホ・サポーター養成講座」を受講した修了生による事後グループ「青葉スマホ・サポーター」によるスマホ相談会を計4回開催、合計23人が参加

ウ 区民交流センターまつり事業

区民交流センター内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。

- ・実施時期：11月
- ・会場：区民交流センター

(3) 地域デビュー応援講座等（事業費：496）

地域活動の担い手育成を目的に講座を開催し、受講生が地域課題の解決に向けて活動できるよう支援します。

ア まちの担い手デビュー講座

- ・実施時期：5月～7月（全6回）
- ・会場：青葉区役所

イ フォローアップ講座

- ・実施時期：3月
- ・会場：青葉区役所

(4) 青葉区区民企画運営講座（事業費：378）

地域デビュー受講生が団体を結成し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営します。

- ・実施時期：7月～2月

実施日：11月23日

延べ参加者数：2,280人

実施回数：6回（5月、6月、7月各月2回）

延べ参加者数：79人

「区民企画活動交流会～みんなで聴いて、つながろう！～」

実施日：3月7日 参加者数：33人

<令和4年度受講生>

共生の羅針盤2022「All in AOBA 知って、話して、つながろう Part2」

実施回数：3回（11月）

延べ参加者数：36人

まちしっぷ「あなたが求める、あなたを求める第三の居場所を見つけよう！」

実施回数：3回（1～2月）

延べ参加者数：31人

<令和5年度受講生>

青葉あいあいサークル「あおばを愛する

	<p>人と、青葉の魅力を探ろう！！」</p> <p>実施回数：3回（11～12月）</p> <p>延べ参加者数：40人</p> <p>つながるあおば「こども応援でつなげよう、つながろう、今、私にできること」</p> <p>実施回数：3回（1～2月）</p> <p>延べ参加者数：46人</p> <p>青葉カルチャーのまちプロジェクト「世代を超えて「明日があるさ」を歌おう！」</p> <p>実施回数：3回（12月）</p> <p>延べ参加者数：91人</p>
--	---

3 地域福祉保健推進事業 福祉保健課	予 算	2,642,000円
	決 算	1,446,448円
	差 引	1,195,552円

<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に、第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：84） 区内福祉保健関係機関の代表者が集まり、地域福祉保健事業の情報共有・意見交換及び青葉区地域福祉保健計画の推進状況の報告を行います。 ・実施回数：年2回（8月、3月）</p> <p>(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：33） 青葉区地域福祉保健計画の推進に携わっている各種地域活動団体代表や有識者・学識者等から幅広く意見を聴取し、得られた意見を計画推進に反映します。</p>	<p>実施日：8月24日、2月29日</p> <p>実施日：7月21日、2月8日</p>
---	--

・実施回数：年2回（7月、2月）

(3) 福祉保健活動事例発表会（事業費：220）

第4期青葉区地域福祉保健計画を周知するとともに、地域の福祉保健活動の活性化のため、コロナ禍において工夫された事例等、地区別計画における地区の好事例を発表します。

・実施時期：11月16日（社会福祉大会と同時開催予定）

(4) 地区サポートチーム研修（事業費：30）

第4期青葉区地域福祉保健計画の地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。

・実施回数：1回

(5) 地域福祉保健計画の啓発・推進（事業費：1,520）

ア 地域福祉計画の啓発

地区別推進会議の実施等を通じて第4期計画を引き続き推進するとともに、これまでの2年間の中間振り返りを実施します。また、「中学生版青葉かがやく生き生きプラン」の作成等を通じて、若い世代に向けた啓発に取り組みます。

- ・実施時期：6～10月（中学生版）、
3月（中間振り返り）
- ・実施校数：4～6校程度（中学生版）



中学生版青葉かがやく生き生きプラン表紙

イ 地域福祉保健計画の推進

「地域福祉保健計画」の地区別計画を推進するための組織の活動に対して補助金を交付します。

- ・対象：区内15団体（上限50,000円/団体）
- ・交付時期：随時（申請に基づき交付）

実施日：11月16日

中里地区、谷本地区による事例発表

実施日：7月31日、1月30日

実施日：12月6日（青葉台中学校）

3月14日（奈良中学校）

中学生ができること（青葉台中学校版）：

2月発行・配布

計画の中間振り返りリーフレット

発行時期：3月

申請地区：15地区中12地区

<p>(6) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：755）＜拡充＞</p> <p>概ね 70 歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して、月に 1 回程度の訪問や見守り活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯数：約 1,500 世帯 ・全体研修会：年 1 回（1～3 月） ・代表者会議：年 2 回（7 月、1 月） ・見守り活動の実施（随時） <p>民生委員・児童委員欠員地区で、見守り活動に協力いただく方への活動費の一部を新たに補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠員地区：27 地区 ・訪問担当者説明会：5 月 ・訪問開始：6 月から月 1 回訪問 ・補助額：@18,000 円/地区×27 地区 	<p>対象世帯数：1,461 世帯（3 月末時点）</p> <p>訪問回数：19,603 回（3 月末時点）</p> <p>代表者会議：7 月 12 日、3 月 1 日</p> <p>補助金申請：欠員 17 地区中 12 地区</p>
---	---

<p>4 あおば地域サポート事業 地域振興課</p>	<p>予 算</p>	<p>4,470,000円</p>
	<p>決 算</p>	<p>632,009円</p>
	<p>差 引</p>	<p>3,837,991円</p>

<p>人と地域のつながりづくりや地域活動の支援により、地域課題の解決を図り、「住みつづきたい・住みたいまち 青葉」の実現を目指します。青葉みらいづくり大学校を事業の柱とし、地域活動及び地域人材の発掘・育成の強化を図ります。</p> <p>(1) 青葉みらいづくり大学校（事業費：1,130）</p> <p>市民局予算を活用して行う、地域人材の発掘・育成のための講座の実施に加え、青葉区独自の取組として、大学校修了生が地域活動を開始するための伴走支援を行っていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度修了生伴走支援：7 月～ ・今年度講座実施時期：10 月～1 月 	<p>修了生向け進捗報告会（伴走支援）</p> <p>開催日：7 月 15 日</p> <p>参加者数：4 人</p> <p>青葉みらいづくり大学校 2023</p> <p>開催日：10 月 7 日、21 日、11 月 11 日、12 月 16 日、1 月 20 日</p>
---	---

<p>(2) あおばスタート補助金（事業費：2,250） 地域の団体等を対象に、自治会町内会と連携・協力して実施する地域課題解決の取組を支援するため、補助金を交付します。 ・募集時期：5月～11月</p> <p>(3) 人と地域のつながりづくり（事業費：1,090） ア 地域とつながる交流事業 自治会町内会をはじめ、地区社会福祉協議会や地域ケアプラザ等の関係者を青葉みらいづくり大学校の発表会に招き、連携・交流を図り、人と地域のつながりづくりを支援します。</p> <p>イ 区民利用施設交流会 地域情報や課題の共有を促すために、地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を開催します。 ・実施時期：8月～9月</p>	<p>個別相談会 12月25日 受講者数：8人</p> <p>相談件数：8件 交付件数：2件</p> <p>地域とつながる交流事業 実施日：1月20日 （青葉みらいづくり大学校 交流会として実施）</p> <p>区民利用施設交流会 開催日：12月19日 参加者数：30人</p>
---	---

5 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課

予 算	3,120,000円
決 算	2,935,145円
差 引	184,855円

商店街活性化について、各商店会と意見交換を実施しながら、各種団体と連携しやすくなるよう情報提供し、商店街イベントを一層支援するとともに、積極的な広報、PRを行います。また、中小企業振興について、地域や企業と連携した起業支援イベントを引き続き実施するとともに、区内中小企業の支援につながる情報提供などを行います。

(1) 商店街活性化事業（事業費：945）

区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業に補助を行います。

ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付

- ・ 交付時期：9月

イ 商店街主催イベント等の広報

(ア) 広報よこはま区版7月号で自治会と連携した地域まつり等の夏のイベントを掲載

(イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載

ウ 青葉区商店街お散歩まっぷの増刷

- ・ 発行部数：6,000部
- ・ 実施時期：12月～2月

(2) 中小企業振興事業（事業費：2,175）

ア 起業支援セミナーの開催

青葉区内の活発な経済活動を維持するとともに、区内における働く場を創出するため、起業入門セミナーを開催します。連続講座として実施し、受講者の青葉区における起業に向けた基本的な知識の習得を支援します。

- ・ 実施場所：未定
- ・ 実施時期：1月～3月

イ 青葉ブランド

青葉区が「住みつけたい・住みたいまち」であり続けるために、区内の美味しいレストラン、和洋菓子、パンなどの店舗を区内外に青葉区の魅力として発信します。

青葉ブランドの認知度向上につながる広報活動、認定店舗同士の連携やイベント開催の支援を行います。

(ア) パンフレット配布

- ・ 実施時期：通年

(イ) 認定店舗パネル展示

- ・ 実施時期：4月

実施時期：9月（交付決定）

7月号・12月号に掲載

区所管施設のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店で配布

配付実績：約5,300部

起業のノウハウを学べるセミナーを実施

実施日：1月27日、2月17日、3月16日

参加者数：各回約30人

実施場所：青葉区役所

区所管施設・区内鉄道各駅のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店で配布

実施日：4月17～21日

(ウ) PRイベントの実施
・実施時期：11月

区民まつりにおける認定店のブース出店
実施日：11月3日

6 自治会町内会支援事業 地域振興課

予 算	2,038,000円
決 算	2,260,727円
差 引	△222,727円

地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。
(事業費：2,038)

(1) 青葉区連自治会長会定例会

自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。

- ・実施時期：8月及び12月を除く毎月
- ・実施場所：青葉区役所

実施回数：10回

(2) 自治会町内会長感謝会

日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。

- ・実施時期：3月
- ・実施場所：青葉区役所

実施日：3月1日

(3) 自治会町内会運営に関する講習会の実施<新規>

紙媒体での情報共有が主流の自治会町内会運営において、情報共有手段の多様化を図るため、SNSの活用に関する研修を実施し、自治会町内会の効率化・利便性向上をサポートします。

- ・実施時期：7月

自治会向けLINE活用講座

実施日：7月30日

第1部 LINEの基礎知識

・実施場所：青葉区役所

第2部 LINE操作研修

※第2部は区民活動センター事業の「スマホ・サポーター養成講座」と連携し、サポーター（16人）による支援も実施
参加者数：延べ35人

7 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課

予算	2,683,000円
決算	2,724,931円
差引	△41,931円

区政情報や区の魅力について、迅速・正確に「伝わる」情報発信を行います。区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。

(1) デジタル広報事業（事業費：200）

「横浜DX戦略」に基づき、デジタルの恩恵を広く区民の皆様に実感していただくための広報を実施します。

ア オンラインでできる行政手続等の一覧の配布＜新規＞

・配布時期：8月

イ スマートフォンアプリによる子育て情報発信（再掲）

ウ ペットマナー啓発動画の作成、発信（再掲）



オンラインでできる行政手続等の一覧

印刷部数：700部

(2) ガイドマップ作成事業（事業費：894）

青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載したガイドマップを作成し、印刷した配布物及びデジタル（よこはまっぷ）で提供します。

- ・発行時期：3月
- ・発行部数：10,800部

(3) 転入者向け情報提供事業（事業費：183）

区に転入された方に地域における生活情報や防災マップなどを提供します。マップ等の封入業務は障害者就業施設に委託します。また、7月以降は、各種情報のWebページを一覧化した二次元バーコード付のチラシを作成し、デジタルでの案内に順次変更していきます。

- ・配布部数（紙のチラシセット）：7,800部
- ※配布状況を考慮しつつ縮小予定
- ・作成時期（二次元バーコード付チラシ）：7月

(4) マスコットキャラクター活用事業（事業費：386）

青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の着ぐるみの貸出しやグッズの活用等を通じて、区民の皆様が青葉区に親しみを抱く機会の創出につなげます。

(5) その他広報・広聴（事業費：1,020）

4年度青葉区区民意識調査の結果や区民の皆様のご意見等を区政に反映し、必要な情報を効果的に発信していきます。

区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。

- ・発行時期：3月
- ・発行部数：10,000部

配付部数：5,185部

二次元バーコード付チラシ配布
（7月～）

- ・着ぐるみ貸出し：8件
- ・イラスト申請：13件

8 青葉区民まつり事業 地域振興課

予 算	4,803,000円
決 算	5,003,250円
差 引	△200,250円

ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを支援します。

(事業費：4,803)

(1) 区民まつりの実施

- ・開催日：11月3日（金・祝）
- ・実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、小中学生による演奏・演技等
- ・参加団体：区内の学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等
- ・開催場所：青葉区総合庁舎周辺

(2) 区民まつり運営委員会の開催

- ・実施時期：5月、7月、9月、10月

来場者数：約 38,000 人

区民まつり運営委員会の実施
 実施日：5月9日、7月5日
 9月11日、10月3日
 3月15日

9 地域スポーツ振興事業 地域振興課

予 算	3,000,000円
決 算	3,987,360円
差 引	△987,360円

地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。また、区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域の繋がりの形成・活力ある地域作りの促進に努めます。

(1) 区スポーツ協会支援事業（事業費：500）

区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動に補助金を交付し、支援します。

(2) スポーツ振興イベント（事業費：2,500）

地域住民、各団体との協働により区民マラソン大会の開催を支援します。

第10回青葉区民マラソン大会

- ・実施時期：11月26日（日）
- ・参加者募集：7月24日～7月28日
- ・対象者：青葉区在住・在勤・在学者

運営委員会の開催

実施日：4月27日、6月15日
10月26日、2月22日

募集期間：7月24日中に終了

申込者数：1,000人

出走者数：955人

4 未来に向けて特色を生かすまちづくり

（予算）17,133千円

1 メディアによる広報事業 区政推進課

予 算	5,261,000円
決 算	5,249,428円
差 引	11,572円

区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、区政情報や市の重要施策等を、わかりやすく発信するため、動画作成を行います。

また、青葉区を放送エリアとする、コミュニティFMラジオ及びケーブルテレビ等を活用した情報提供を行います。

各種広報媒体の特性を生かし、区民の皆様のニーズに合わせた多様な情報収集手段を提供することで、必要な情報を迅速・正確に伝えるとともに、青葉区の魅力を広く発信します。

(1) コミュニティFMラジオ（FMサルース 84.1MHz）（事業費：2,397）

- ・広報番組「あおバリューRadio」
- ・多言語放送「あおバリューRadio(多言語版)」
- ・防災番組「防災あおば」

(2) ケーブルテレビ (iTSCOM・J:COM) (事業費: 2,652)

・「あおバリューTV from 丘の横浜」

【参考】令和5年度から放送時間変更

毎週月～金曜日 18時45分～18時55分

毎週土曜日 16時10分～16時20分

放送テーマ:

「子どもたちの明るい未来を育むまち青葉」

「明日をひらく個性豊かな青葉6大学～全体編～」

「明日をひらく個性豊かな青葉6大学～地域貢献活動編①～」

「明日をひらく個性豊かな青葉6大学～地域貢献活動編②～」

「青葉区制30周年記念番組～未来へつなごう 青葉の魅力～」

「青葉区制30周年記念番組～未来へのメッセージ～」

(3) スマートフォンアプリを活用した情報発信(事業費: 212)

FMサルススマートフォンアプリ「FM++ (プラプラ)」を活用し、防災情報をタイムリーに発信するとともに、子育てや区のイベント等に関する情報を広く区民の皆様に届けます。

・発信件数: 502件

(災害・気象情報等)

2 芸術文化振興事業 地域振興課

予 算	6,033,000円
決 算	5,744,267円
差 引	288,733円

区内で芸術文化活動を行う団体に補助金を交付し、協働して区民が創作・発表・観賞等ができる事業を展開します。

また、青葉区の財産であるアート資産などを生かし、魅力としてを発信していきます。

(1) 青葉区民芸術祭事業 (事業費: 2,680)

区民が参加や鑑賞する様々な芸術文化の発表の場を作り、身近なものとして関心を高め親しむ機会とします。

運営委員会の開催

実施日: 4月24日

<p>ア 青葉コーラスのつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月 ・会場：青葉公会堂 <p>イ 青葉区民音楽祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月 ・会場：青葉公会堂 <p>ウ 青葉区民芸能祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：12月 ・会場：青葉公会堂 <p>エ 青葉区民芸術祭作品展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月～12月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 <p>(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：650）</p> <p>お昼休みコンサート、ジュニアフェスティバルを開催し、音楽に親しむ機会を提供します。</p> <p>ア お昼休みのミニコンサート（プロの音楽家の演奏）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：毎月第3水曜日（5月・8月を除く） ・会場：青葉区役所 	<p>実施日：7月9日 来場者数：1,378人</p> <p>実施日：11月12日 来場者数：1,148人</p> <p>実施日：12月15日、16日 来場者数：576人</p> <p>募集期間：7月～8月25日 来場者数：2,783人</p> <p>4月 来場者数：159人 6月 来場者数：142人 7月 来場者数：156人 9月 来場者数：144人 10月 来場者数：154人 11月 来場者数：135人 12月 来場者数：118人 1月 来場者数：148人 2月 来場者数：128人 3月 来場者数：192人</p>
---	--

<p>イ ジュニアフェスティバルオーデイション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール <p>ウ ジュニアフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：8月 ・会場：青葉区役所 <p>(3) シニアコンサート事業（事業費：400）</p> <p>「65歳からのアトラライフ」演奏会を開催し、高齢者が自らの演奏発表の場を得ること、またその姿を身近で応援することで地域の活性化と区民の皆様の健康長寿に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5月、10月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール <p>(4) あおば美術公募展事業（事業費：1,050）</p> <p>区民の皆様の美術に親しむ心と創造意欲を育み、交流の機会を提供することで、いつそうの文化・芸術振興を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 <p>(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：965）</p> <p>青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史に関する講座や講演会などを実施し、地域の歴史文化に触れる機会を提供します。また、区制30周年に向けて、青葉区歴史ガイドブックを作成します。</p> <p>ア 歴史探訪講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：6～12月（年8回） ・会場：区内及び市内一円 	<p>実施日：5月13日 出演：12組25人</p> <p>実施日：8月2、3日 出演：オーデイション上位8組13人</p> <p>実施日：5月23、24日 来場者数：326人 実施日：1月28日 来場者数：282人</p> <p>展示期間：7月8～16日 出品者数：132人（197点） 来場者数：2,580人</p> <p>参加者数：64人（6月9日） 参加者数：62人（7月14日） 参加者数：64人（8月18日） 参加者数：49人（9月8日） 参加者数：45人（10月13日） 参加者数：39人（11月10日） 参加者数：46人（12月8日） 参加者数：46人（1月12日）</p>
--	---

イ 歴史講演会

- ・実施時期：11月、2月
- ・会場：青葉区役所

ウ 区制30周年記念歴史ガイドブック制作<新規>

区制30周年に向けて、青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史ガイドブックを作成します。

- ・編集委員会設立：4月
- ・歴史ガイドブック版下作成：3月
- ・発行：6年度予定

(6) AOBAデジタル・アートミュージアム（事業費：288）

ウェブサイトの運営を通して、青葉区のアートの魅力を発信します。

参加者数：54人（11月25日）

参加者数：57人（2月24日）

編集会議：4月～3月（計7回）

版下校了・納品：3月31日

インフォメーションの更新：12回

3 青葉6大学連携事業 区政推進課

予 算	605,000円
決 算	769,008円
差 引	△164,008円

区内にキャンパスを有する6つの大学(國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学)と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、活力ある地域の形成につなげるため、公開講座等の取組を連携して行います。合わせて広報よこはま等を活用し、区・大学双方の魅力発信に取り組みます。(事業費：605)

(1) 代表者会議

- ・実施時期：6月
- ・実施回数：年1回

(2) 青葉6大学連携特別講座

実施日：6月16日

会場：青葉区役所

実施日：12月3日

- ・実施時期：～12月
- ・実施方法：Zoomによるオンライン配信等
- ・実施回数：各大学1回

実施大学：國學院大學、桐蔭横浜大学、横浜美術大学

延べ参加者：30人

実施日：12月10日

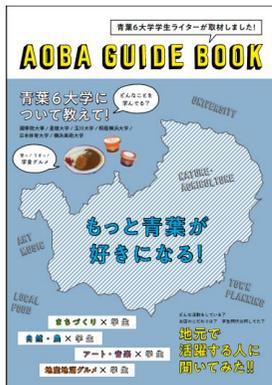
実施大学：日本体育大学、玉川大学、星槎大学

延べ参加者：56人

(3) 学生による区の魅力発信

青葉6大学の学生が取材・作成した「AOBA GUIDE BOOK」(令和5年3月発行)を、あおバリューTVで紹介するほか、各大学のご協力のもと、大学WEBサイトや学生向けのメール等で周知いただく等により広報していきます。

あおバリューTV(6～7月放送)、広報よこはま青葉区版8月号で紹介



4 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課、地域振興課

予 算	1,111,000円
決 算	861,780円
差 引	249,220円

時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び統計データの分析・活用を行います。

(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：6）

区内事業者・団体がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。

・実施時期：～12月

実施日：12月4日

会場：青葉区役所

(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：5）

青葉区まちのルールづくり連絡会を開催します。

・実施時期：11月

実施日：2月23日（金・祝）

テーマ：空家について意見交換

(3) 青葉区地区別データ更新（事業費：1,000）＜新規＞

2年度実施の国勢調査の結果を基に、青葉区地区別データを更新し、地域の皆様にホームページ等により広く情報提供します。また、地域支援の基礎資料として活用します。

・実施時期：8月

更新：3月

情報提供：区Webサイト、区連会（令和6年4月）

(4) データ活用の推進（事業費：100）

ア 職員によるデータ活用の推進

職員が様々なデータを活用し、区民ニーズに対応した新たな施策検討や業務の効率化につなげるためのスキルを習得するため、GIS（地理情報システム）研修等を実施します。

・実施時期：～8月

内容：①RPA研修

②『書かない窓口』申請書自動作成システムの説明会

実施日：①8月7日、②10月6日

参加者数：①52人、②25人



イ データで見る青葉区の発信（再掲）

5 花と緑があふれる街事業 地域振興課

予 算	973,000円
決 算	1,055,048円
差 引	△82,048円

花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援するとともに、花壇づくりの技術向上のため研修会を開催します。また、「2027年国際園芸博覧会」開催に向け、ボランティア活動の活性化を支援します。

(1) ボランティア支援事業（事業費：941）

地域の緑化ボランティア活動を支援し、花と緑があふれる住みやすい街づくりを目指します。

花苗・肥料等配布

・実施回数：年2回

(2) ボランティア育成事業（事業費：32）

研修会を開催し、ボランティアのスキルアップを図ります。

研修会開催

・実施回数：年2回

配付団体数：22 団体（6月）
20 団体（11月）

第1回

開催日：5月24日

参加者数：16人

第2回

開催日：3月12日

参加者数：14人

6 青葉区における都市農業の展開 区政推進課

予算	1,650,000円
決算	1,173,442円
差引	476,558円

青葉区の特徴である農業を生かして、地域の活性化や愛着につなげるため、農に関する技術革新や担い手創出に取り組む関係者とのネットワークを形成するとともに、地産地消の推進に取り組みます。また、青葉区には広域の農エリアやインターチェンジがあり上瀬谷地区との親和性も高いため、2027年に開催される国際園芸博覧会とタイアップしたイベントなども検討していきます。

(1) 農あるまちづくり推進事業（事業費：1,000）＜新規＞

都心からの利便性の高い農を青葉区の成長戦略に生かすため、農に関するネットワーク形成に向けた取組を進めるとともに、区制30周年や国際園芸博覧会等に向け農に関するPRを行い、区民の皆様の関心を高め、農あるまちづくりを推進します。

・実施時期：通年

(2) あおば地産地消推進事業（事業費：550）＜拡充＞

区役所でのマルシェの開催等により、区民の皆様に青葉区の農を身近に感じていただき、地産地消への関心を高めます。また、環境創造局とも連携し、地産地消の推進につながる情報発信・PR等を行います。

・実施時期：通年

・実施回数：12回（月1回）

・実施場所：青葉区役所1階（区民ホール）



農業者との意見交換会：3回
農業者等へのヒアリング：21件

実施回数：12回
延べ出店者数：53店舗

(3) 農を身近に感じる事業（事業費：100）＜新規＞

青葉区の魅力のひとつである寺家ふるさと村等で、寺家ふるさと村の活性化に取り組む環境創造局と連携し、ガイドウォーキングを開催し、区民の皆様に横浜の都市農業やふるさと村構想、地産地消など農業に関する情報を知り、考える機会を提供します。

・実施時期：～11月

実施日：11月30日（木）

参加者：14組、16人

7 郊外部の移動における脱炭素化の促進 区政推進課

予 算	1,500,000円
決 算	1,140,491円
差 引	359,509円

「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験（道路局事業）」や「循環経済等に資する魅力的な脱炭素ライフスタイル創出・浸透事業（温暖化対策統括本部事業）」の今後の展開に併せて、局・統括本部と協力して推進することも念頭に、CO₂排出量の少ない移動手段のPRや脱炭素化に資する身近な取組に関するイベントを開催し、区民の皆様の行動変容を促します。

(1) 移動における脱炭素化促進キャンペーン（事業費：1,000）＜新規＞

日常で取り組める脱炭素化の取組としてシェアサイクルのポート設置や脱炭素化に資するデマンドバスの運行を進めるなど郊外部の移動における脱炭素化に向けたPRを行います。

・実施時期：5月～



- ・なぞときイベントラリーの開催
令和5年11月10日～12月10日
景品への応募：73名
バスケットの販売数：250件

- ・青葉区庁舎等公共用地を活用したシェアサイクルポートの新規設置・運用開始（6か所、31台）
- ・デマンドバスの運行については、広報よこはま青葉区版を活用し、5年度実施概要及び参加者募集の開始を周知（8月）

(2) 脱炭素化促進イベント（事業費：500）＜拡充＞

脱炭素化を推進する身近な取組を周知することにより、脱炭素社会につながるライフスタイルの転換を促すため、区内企業、団体及び温暖化対策統括本部等の関係各局と連携し、脱炭素について、こどもから大人までわかりやすく楽しみながら学ぶイベントを開催します。

- ・実施日：10月9日
- ・実施場所：たまプラーザ テラス
- ・実施内容：ペロブスカイト太陽電池の展示、シェアサイクルの紹介など

実施日：10月9日

実施場所：たまプラーザ テラス

実施内容：ペロブスカイト太陽電池の展示、シェアサイクルの紹介、GREEN×EXPO 2027の周知など



物品及び委託契約における市内中小企業者への発注状況について（青葉区契約分）

1 令和5年度の市内中小企業への発注状況

(1) 物品

市内中小企業への発注率は、件数で100%（昨年度比0.1ポイント増）、金額で100%（昨年度比6.8ポイント増）となりました。

(2) 委託

市内中小企業への発注率は、件数で98.7%（昨年度比0.5ポイント増）、金額で98.2%（昨年度比0.4ポイント減）となりました。

2 令和5年度の受注機会増大に向けた取組

契約の相手方を選定する際に、やむを得ない場合を除き、原則市内中小企業を選ぶことを徹底しました。

市内中小企業者への発注状況（青葉区契約分）

区分	契約実績（※単独随意契約及び大規模契約を除く）								
	市内中小企業契約実績							件数	金額
	件数	割合	前年度からの増減	金額	割合	前年度からの増減			
件	%	ポイント	千円	%	ポイント	件	千円		
令和5年度	物品	815	100.0	+0.1	96,192	100.0	+6.8	815	96,192
	委託	148	98.7	+0.5	132,673	98.2	▲0.4	150	135,166
令和4年度	物品	925	99.9	▲0.1	100,450	93.2	▲6.8	926	107,823
	委託	167	98.2	▲0.7	138,709	98.6	▲1.3	170	140,640

- ※ 財政局契約部による全区局調査と同じ基準で集計しています。
- ※ 「割合」とはそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、中小企業者の参入の余地がない単独随意契約及び大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたものです。

令和 6 年度

個性ある区づくり推進費

執行状況

令和6年度 個性ある区づくり推進費 青葉区編成予算 総括説明書

1 青葉区編成予算 区分別総括表

区 分	予算額 (単位：千円)		増減	令和6年度財源 (単位：千円)	
	令和6年度	令和5年度		一般財源	特定財源
(1) 自主企画事業費	106,713	105,581	1,132	105,063	1,650
(2) 統合事務事業費	49,227	50,918	▲ 1,691	46,244	2,983
統合事務費	25,969	26,799	▲ 830	25,729	240
統合事業費	23,258	24,119	▲ 861	20,515	2,743
(3) 施設管理費	852,551	827,630	24,921	827,347	25,204
合 計	1,008,491	984,129	24,362	978,654	29,837

※ 一般財源は市民局から配分された財源
 ※ 特定財源は、広告料収入、公会堂・スポーツセンターの光熱水費振替分、自動販売機手数料等

2 青葉区編成予算 内訳

(1) 自主企画事業費

区 分	令和6年度	令和5年度	増減	主 な 事 業 (単位：千円)
1 誰もが安心して出産や育児ができるまち・すべての子どもたちの未来を創るまちづくり	19,049	18,947	102	子育て支援事業 市立保育所の地域育児支援事業
2 誰もが健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち	28,459	30,084	▲ 1,625	地域包括ケアシステムの推進 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 地域スポーツ振興事業
3 便利で魅力的な選ばれるまち	20,812	21,447	▲ 635	商店街活性化・中小企業振興事業 青葉6大学連携事業 まちづくり・データ活用推進事業
4 いつまでも愛着を持って過ごせるまち	17,941	15,187	2,754	区制30周年記念事業 青葉区における都市農業の展開
5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまち	20,452	19,916	536	青葉区防災の街づくり事業 郊外部における脱炭素化の促進
合 計	106,713	105,581	1,132	

(2) 統合事務事業費

区 分	令和6年度	令和5年度	増減	説 明 (単位：千円)
統合事務費	25,969	26,799	▲ 830	区役所等運営経費、児童手当事務経費、生活保護事務経費ほか
統合事業費	23,258	24,119	▲ 861	広報よこはま青葉区版発行事業 市民相談事業 スポーツ推進委員支援費 青少年指導員事業 クリーンタウン横浜事業 学校・家庭・地域連携事業 緊急時情報システム事業 健康づくり月間事業
合 計	49,227	50,918	▲ 1,691	

(3) 施設管理費

区 分	令和6年度	令和5年度	増減	説 明 (単位：千円)
区庁舎等	171,932	156,292	15,640	区庁舎、駐車場、公用車、あざみ野行政サービスコーナー
土木事務所	9,794	8,765	1,029	青葉土木事務所
公会堂	40,386	38,336	2,050	青葉公会堂
地区センター等	228,178	224,536	3,642	地区センター6か所、新石川スポーツ会館
ログハウス	10,039	9,737	302	美しが丘公園こどもログハウス
区民文化センター	159,000	157,369	1,631	青葉区民文化センター
老人福祉センター	39,560	38,974	586	ユートピア青葉
コミュニティハウス	114,343	113,681	662	9か所（鴨志田、さつきが丘、山内、桂台、すすき野、青葉台、みたけ台、荏田西、荏田）
区スポーツセンター	35,337	32,684	2,653	青葉スポーツセンター
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,442	8,811	▲ 1,369	青葉区総合庁舎、区民利用施設
その他（広場・遊び場）	36,540	38,445	▲ 1,905	子どもの遊び場（6か所） 町のはらっぱ（2か所） 地域スポーツ広場（黒須田） 青葉スポーツプラザ 青葉国際交流ラウンジ 青葉区区民交流センター
合 計	852,551	827,630	24,921	

令和6年度 自主企画事業費 体系別一覧

合計33事業 単位：千円

	令和6年度	令和5年度	増減	ページ
1 誰もが安心して出産や育児ができるまち・すべての子どもたちの未来を創るまちづくり	19,049	18,947	102	
1 乳幼児健康づくり事業	2,320	2,585	▲ 265	資料2-3
2 子育て支援事業	9,606	9,574	32	資料2-3
3 市立保育所の地域育児支援事業	3,570	3,470	100	資料2-6
4 青少年育成事業	806	756	50	資料2-9
5 障害児支援事業	416	431	▲ 15	資料2-9
6 児童虐待・DV対策事業	2,331	2,131	200	資料2-6
2 誰もが健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち	28,459	30,084	▲ 1,625	
1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業	2,672	2,199	473	資料2-11
2 地域福祉保健推進事業	2,593	2,642	▲ 49	資料2-12
3 地域包括ケアシステムの推進	2,020	2,951	▲ 931	資料2-13
4 障害者ふれあい事業	1,090	1,465	▲ 375	資料2-16
5 快適で衛生的な暮らし支援事業	1,006	897	109	資料2-18
6 自治会町内会支援事業	2,141	2,038	103	資料2-20
7 あおば地域サポート事業	2,565	4,470	▲ 1,905	資料2-21
8 地域スポーツ振興事業	4,200	3,000	1,200	資料2-22
9 芸術文化振興事業	6,543	6,033	510	資料2-23
10 区民活動支援センター事業	3,629	4,389	▲ 760	資料2-25

	令和6年度	令和5年度	増減	ページ
3 便利で魅力的な選ばれるまち	20,812	21,447	▲ 635	
1 商店街活性化・中小企業振興事業	2,045	3,120	▲ 1,075	資料2-28
2 まちづくり・データ活用推進事業	2,529	1,111	1,418	資料2-29
3 青葉6大学連携事業	905	605	300	資料2-30
4 地域での読書活動推進事業	1,399	400	999	資料2-31
5 広報・広聴事業	2,768	2,683	85	資料2-31
6 区民サービス向上事業	2,214	3,354	▲ 1,140	資料2-32
7 利用しやすい区役所づくり事業	8,952	10,174	▲ 1,222	資料2-34
4 いつまでも愛着を持って過ごせるまち	17,941	15,187	2,754	
1 区制30周年記念事業 (旧：区制30周年記念準備事業)	3,003	2,500	503	資料2-34
2 青葉区民まつり事業	5,803	4,803	1,000	資料2-35
3 花と緑があふれる街事業	1,224	973	251	資料2-36
4 青葉区における都市農業の展開	2,650	1,650	1,000	資料2-36
5 メディアによる広報事業	5,261	5,261	0	資料2-38
5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまち	20,452	19,916	536	
1 郊外部における脱炭素化の促進 (旧：郊外部の移動における脱炭素化の促進)	1,800	1,500	300	資料2-39
2 青葉まちの美化推進事業	2,994	3,008	▲ 14	資料2-40
3 地域防犯支援事業	1,516	1,062	454	資料2-41
4 交通安全対策事業	5,860	5,913	▲ 53	資料2-42
5 青葉区防災の街づくり事業	8,282	8,433	▲ 151	資料2-43
合計	106,713	105,581	1,132	

1 誰もが安心して出産や育児ができるまち・すべての子どもたちの未来を創るまちづくり		(予算) 19,049 千円
1 乳幼児健康づくり事業 福祉保健課		
<p>乳幼児期からの健康づくりを支援するため、う蝕（むし歯）予防及び乳幼児期の食育についての教室・講座を行います。</p> <p>(1) ニコニコピカピカ歯みがき教室（事業費：739） 乳幼児のう蝕予防に対する知識を普及するため、歯みがき指導・個別相談を行います。 ・実施回数及び実施場所：福祉保健センター 年12回、地域ケアプラザ等 年3回、子育て支援拠点 年6回</p> <p>(2) 乳幼児の食育支援事業（事業費：1,581） 乳幼児のころからの「食」を通じた健康づくりの普及を図ります。講座を開催し、正しい情報を入手してより良い食行動に結びつくよう支援し、参加者にはリーフレットを配付します。（3,000部作成） ・①離乳食スタート講座（4か月～6か月児）：年24回 ・②離乳食教室の実施（7か月～9か月児）：年12回 ・③離乳完了～幼児食の移行講座（1歳～2歳児）：年33回 ・④幼児食育講座（3歳～5歳児）：年34回</p>		<p>福祉保健センター4回 子育て支援拠点2回 地域ケアプラザ1回 参加者数：延べ95組（7回） 8月9日時点</p> <p>①参加者数：延べ625組（9回） ②参加者数：延べ54組（5回） ③参加者数：延べ649組（13回） ④参加者数：延べ729組（13回） 8月9日時点</p>
2 子育て支援事業 こども家庭支援課		
<p>子育て世代が多い青葉区の特性を踏まえ、地域での子育て支援の充実を図ります。</p> <p>(1) つながりミーティング（事業費：22） 地域における切れ目のない子育て支援の推進に向け、妊娠期から青少年期までの各分野における子育ての現状・課題や、それぞれの取組について共有する場を設けます。 ・実施回数：年2回 ・実施場所：区役所</p>		<p>実施日：6月17日 実施場所：区役所4階会議室 参加者数：21人</p>

<p>ア 全体会：年3回 区全体の課題を共有しネットワークの構築を図ります。</p> <p>イ 地区別連絡会：年11回（11か所×各1回）＜拡充＞ 地区の特性を踏まえ、より身近な地域でのネットワークが構築できるよう11か所のエリアに分けて開催します。また、連絡会の運営（11エリアすべて）やエリアごとの課題解決に向けたサポートについて、地域子育て支援拠点ラフールに一部委託します。 ・実施場所：地域ケアプラザ</p> <p>ウ 関係機関向け研修会：年1回 効果的なネットワーク構築の手法等を検討するため、講師による関係機関向けの研修機会を設けます。</p>	<p>実施日：7月3日 参加者数：11人</p> <p>実施日：7月31日(奈良・奈良北エリア) 参加者数：15団体</p> <p>実施日：8月30日 参加者数：38人（8/22時点見込み）</p>
<p>(8) こどもの育ち応援事業（事業費：799） 養育者の育児不安を緩和し、見通しをもった育児ができ、こどもが健やかに育つことを目指して、養育者・支援者向けの講座と講演会を実施します。また、日本語でのコミュニケーションが困難な養育者とこどもを対象としたこんにちは赤ちゃん訪問を実施します。</p> <p>ア 親育ち講座 幼児期の発達に応じた親の関わり方の具体的な方法を学ぶ講座を開催します。また、講座内容をまとめたリーフレットを乳幼児健診時等で配布し、より多くの養育者への普及啓発を図ります。 ・実施回数：年3回</p> <p>イ 妊娠期からのメンタルヘルス講座 安心して出産・育児が出来るよう、妊娠中や産後の心の変化について精神科医から学ぶ講座を実施します。また、妊娠期で体調がすぐれない場合でも気軽に受講できるようWeb形式で開催します。 ・実施回数：年2回（Web開催）</p> <p>ウ 子育て相談ひろば「にこにこ」＜新規＞ 1歳6か月児健診時にこどもの発達に不安があった養育者を対象に、対面による相談の機会をつくり、その後の経過を確認し、必要な支援につなげていきます。また、家庭内でのより良好な関わりが持てるよう、遊びを通じた発達の促し方等を紹介します。 ・実施回数：年6回 ・対象：こどもの発達に不安がある概ね1歳9か月から2歳3か月までのこどもと養育者</p>	<p>実施日：7月7日 参加者数：20人</p> <p>実施日：7月18日 参加者数：12人</p> <p>5月：1回13組 7月：1回14組</p>

<p>エ 小児科医による講演会 <新規> 安心して育児ができるよう地域の小児科医師から、こどもの病気や日常でおこりやすい事故、ケガの対処や予防などについて学ぶ講演会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年1回（Web開催）（実施時期：10月16日） ・対象：0歳から3歳までのこどもを子育てしている方や妊婦の方 <p>オ 30周年記念講演会 <新規> 30周年 区制30周年の一環として、子育て中の保護者の方やこどもの支援に携わっている方向けに「家族」をテーマにした記念講演を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念講演会の実施：1回/年（実施時期：12月12日） <p>カ 外国人パパママこんにちは赤ちゃん訪問 外国語を話せるボランティア等による訪問を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問件数：年12件 <p>(9) 子育て情報発信事業（事業費：1,300） 子育て世代が地域とつながり、孤立することなく子育てできるように、スマートフォンアプリによる情報発信を行います。地域の子育てイベントや子育て関連制度・手当等を紹介するとともに、区からのプッシュ通知により乳幼児健康診査等に関する情報をお知らせします。引き続き、乳幼児健診や保育園等で広報を実施し、登録者数の増加を図ります。</p>	<p>訪問件数：3件（8月22日時点）</p> <p>青葉区子育て情報発信アプリ 「Aonico（あおにこ）」 登録者数：3,686人（8月22日時点）</p>
<p>3 市立保育所の地域育児支援事業 こども家庭支援課</p>	
<p>市立保育所が、妊婦や在宅で子育てをしている乳幼児の保護者を中心に、時代に合わせた「つながり」を作る育児支援を実施し、子育ての不安や悩みの解消や家庭での育児力の向上を図ります。</p> <p>(1) 保育園子育てスマイル事業（事業費：3,370）</p> <p>ア 園庭開放・育児講座 公立園の施設を地域に開放し、保育士及び保育ボランティアとの交流やノウハウの提供を通じて、地域における育児力の向上を図ります。</p>	<p>園庭開放・育児講座 参加者のべ人数 保護者 162人 未就学児 170人 保護者 159人 未就学児 165人 保護者 42人 未就学児 30人</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放：美しが丘保育園 5日/週 荏田保育園 5日/週 奈良保育園 2～3日/週 すすき野保育園 3日/週 ・育児講座：4園合計 15回/年程度 <p>イ 育児相談・子育てトーク 個別具体的な育児に対する悩みや不安の解消に向け、公立保育園での保育士との対面相談に加え、Zoomを活用したオンライン相談「子育てトーク」を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児相談：美しが丘保育園・荏田保育園 5日/週 奈良保育園・すすき野保育園 1日/週 ・子育てトーク：2枠/週（美しが丘保育園・荏田保育園）実施 <p>ウ 育児支援事業 Instagram「おかわりなしかちゃんねる」にて、保育園の日常や家庭で役に立つ子育て情報、区内保育園の紹介等を月数回さまざまな内容で配信します。これまで配信してきたYouTubeチャンネル「なしかちゃんねる」を教材的に活用し、時代に則した育児支援イベントを開催することで、子育てを楽しみ、つながり合える環境整備を図ります。市立保育所だけでなく、民間保育園や区内施設等との連携を推し進め、地域で子育てを応援する体制の構築を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Instagramの配信：2～3回/月 ・育児支援イベント：3回/年（エリアでの開催を含む） 10月17日 青葉台東急スクエア <p>エ 保育所給食体験 地域の乳幼児が園児と一緒に保育園の給食を体験することにより、食を通じた乳幼児の健全育成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供回数：年40回 ・実施場所：市立保育所4園 	<p>保護者 24人 未就学児 27人 育児講座実施回数 11回（4園合計） （7月末時点）</p> <p>育児相談 相談件数：75件 （対面：72件 電話：3件） 子育てトーク 相談件数：0件 （7月末時点）</p> <p>Instagramおかわりなしかちゃんねる 配信回数：22回（7月末時点）</p> <p>育児支援イベント 6月7日 奈良地域ケアプラザ 参加者数：4組 7月26日 すすき野地域ケアプラザ 参加者数：19組 8月2日 たまプラーザ地域ケアプラザ 参加者数：32組</p> <p>実施回数 11回（8月末時点） 参加者数 3人</p>
--	---



青葉区公式 Instagram 「おかわりなしかちゃんねる」

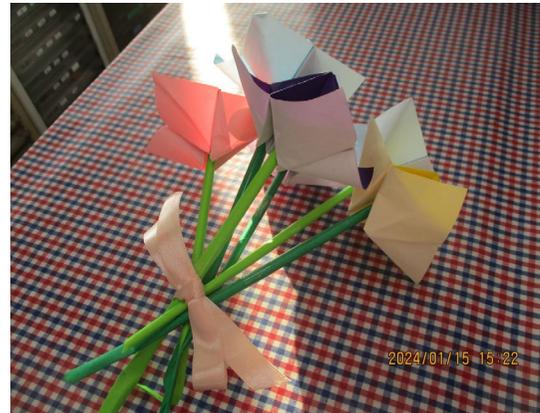


子育て中の保護者の方向けに、保育園で人気の給食レシピや公立保育園の園庭開放、育児講座のお知らせ等を配信しています。保育園の紹介や保活に関する情報も随時更新しています。

(2) 30周年記念 Aonico プロジェクト（事業費：200）＜新規＞ **30周年**

区制 30 周年の一環として、親子が歌やお話を通して知育を深め、交流する記念講演を実施します。また市立保育所では、園庭開放に訪れた親子や地域で交流のある団体にこどもたちが制作した作品に花種を添えて配布し、30周年を盛り上げます。

- ・記念講演会の実施：1回/年（実施時期：11月19日たまプラーザテラス）
- ・こどもたちの作品・花種の配布実施：6～12月



園児の作品イメージ

花種の配布

6月1日 奈良保育園の園児が公園愛護会とひまわりの種を植える

4 青少年育成事業 こども家庭支援課

学齢期・青年期に至るまで、切れ目のない支援体系を構築し、青少年育成の充実を図ります。
また、地域や施設における連携のもとでの支援を一層促進し、地域で青少年を見守る風土を醸成します。

(1) 多世代交流等による青少年育成事業（事業費：606）

青少年の地域活動拠点と連携し、中学生・高校生・大学生ボランティアによる小学生を対象とした学習支援「みんなの学習室」を実施し、小学生の多世代交流の機会を提供します。

- ・実施時期：夏休み、冬休み、春休み
- ・実施場所：青少年の地域活動拠点、地域ケアプラザ、地区センター

(2) 保護者向け講演会（事業費：200）＜拡充＞

小1の壁の不安軽減につながる講演や参加者同士の交流を通じて、孤立しない子育て環境づくりを推進します。

- ・実施時期：9月16日（予定）
- ・実施場所：区役所及びWeb

実施時期：7～8月

実施回数：計14回

実施場所：青少年の地域活動拠点
地域ケアプラザ、地区センター
等7か所

5 障害児支援事業 こども家庭支援課

養育者や支援者を対象に発達面や知的・身体的に配慮が必要な児童に関する理解を進め、適切な支援につなぎます。また、「サポートファイル かけはし」や地域資源をまとめた「きらきらマップ」を活用し、養育者と支援者、関係機関、さらに地域も含め連携を深めます。

(1) 講演会などの啓発活動（事業費：116）

養育者と支援者、学校や関係機関との連携を深め、発達障害に関する講演会等による啓発を行います。

また、「サポートファイル かけはし」の活用を進めます。

- ・実施回数：年1回（実施時期 12月または1月）
- ・実施場所：区役所等

<p>(2) 地域資源マップ きらきらマップ（事業費：300）</p> <p>区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた冊子『あおばでくらす』と併用し、障害児とその保護者が、より地域とつながるきっかけが得られるよう、放課後等デイサービス等の地域資源（二次元コード付）を掲載したマップを改訂します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数：1,500 部 ・発行時期：3 月 	
<p>6 児童虐待・DV対策事業 こども家庭支援課</p>	
<p>児童虐待やDVなど不適切養育を防止するため、児童虐待防止対策や女性福祉相談の支援を強化します。</p> <p>(1) 児童虐待防止対策事業（事業費：1,961）</p> <p>ア 保育施設職員向け研修会 養育不安、相談へ迅速・適切に対応できるよう、保育施設職員向け連絡会及び研修会を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年1回（実施時期：10月28日） <p>イ 支援強化検討会（区職員向け研修会） 虐待対応の専門性を高めるための研修会を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年1回（実施時期：未定） <p>ウ 見守り保育付き相談 相談等が気軽にできるよう、見守り保育を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 ・実施回数：週3回程度 <p>(2) DV専門相談事業（事業費：370） 女性福祉相談を受けた方のうち、法律的な相談が必要な場合にDVや離婚に詳しい弁護士による法律相談を実施し、DV被害者が抱える離婚や親権等の法律的問題について、専門的知見からの支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：月2回（年24回） ・実施場所：区役所 	<p>4～8月：785件（62回） （8月22日時点）</p> <p>4月～8月：10件（9回） （8月22日時点）</p>

2 誰もが健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち

(予算) 28,459 千円

1 青葉区健康長寿のまちづくり支援事業 福祉保健課

「あおばに住んで、健康、長生き」を実感できるよう、区民の皆様が身近なところで気軽に実践できる健康づくりの取組を展開します。

(1) 健康フェスティバル事業 (事業費: 1,300) **30周年**

保健医療・生活衛生関係団体を中心とする諸団体の参加による健康啓発イベントを開催します。

- ・実施予定: 11月3日(日)

(2) ウォーキング普及啓発事業 (事業費: 750) <拡充> **30周年**

保健活動推進員会等と連携し、ウォーキングの普及啓発を行います。

ア 地域での活動の企画・運営支援

(ア) 保健活動推進員向け研修

- ・研修会: 随時開催

(イ) 各地区での活動の企画・運営支援

- ・ウォーキング部会における知識・技術の共有

(ウ) 区制30周年記念ウォーキングイベント

- ・保健活動推進員と連携したウォーキングイベントの実施

(10月5日実施予定)

- ・ウォーキングコースの作成



昨年度ウォーキングイベントの様子

実施日: 5月9日、6月6日、7月24日

<p>イ 区民向け情報提供ウォーキングマップの改訂・印刷 ・既存コース（20 コース@1,500 部）：7月～12月</p> <p>(3) 食育推進普及啓発事業（事業費：622）＜拡充＞ 30周年</p> <p>ア 食育啓発事業 健康づくりに役立つ、食を中心とした講習会及び啓発動画の作成を食生活等改善推進員会に委託して実施します。 ・講習会実施回数：年6回</p> <p>イ 区制30周年記念食育講演会 食の楽しさを通して「食」に関する知識及び「食」を選択する力の習得につなげるため、講演会を開催します。 ・実施：6月26日 「こころとからだにやさしい元気ごはん～食卓からはじまる未来への第一歩～」 講師：料理研究家コウケンテツ氏</p>	<p>改訂作業：7～8月 20コース計15,000部 8月末納品予定</p> <p>6月24日実施 参加者数：39人</p> <p>6月26日実施 参加者数：449人</p>
<p>2 地域福祉保健推進事業 福祉保健課</p>	
<p>住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域と協働して課題解決に取り組み、身近な地域で支えあいの仕組みづくりを進めることを目的に策定した第4期青葉区地域福祉保健計画（青葉かがやく生き生きプラン）（3年度～7年度）を推進します。また、第5期地域福祉保健計画の策定に向け、取組を進めます。</p> <p>(1) 地域福祉保健推進会議（事業費：84） 区内の福祉・保健・医療等の各分野の代表者及び学識経験者で構成し、青葉区の地域福祉保健関係事業の推進について幅広く協議するとともに、地域福祉保健計画の推進・評価に関して意見交換を行います。 ・実施回数：年2回（上半期1回、下半期1回）</p> <p>(2) 地域福祉保健計画推進部会（事業費：157）＜拡充＞ 青葉区地域福祉保健計画の推進に携わっている各種団体及び学識経験者で構成し、各地区別計画推進会議で進めている取組や課題となる事項等を共有するとともに、区域全体の取組や課題を検討します。 ・実施回数：年3回（上半期1回、下半期2回） ※9月19日実施予定</p>	<p>※上半期の実施は「議題なし」のため、開催見送りとなりました。</p>

<p>(3) 福祉保健活動事例発表会（事業費：220） 青葉区地域福祉保健計画を広く周知するとともに、地区別計画における地区の取組事例の発表会を開催します。 ・実施回数：年1回（社会福祉大会と同時開催予定）（12月5日実施予定）</p> <p>(4) 地区サポートチーム研修（事業費：60）＜拡充＞ 青葉区地域福祉保健計画地区別計画の推進にあたり、地区サポートチームを対象とした研修会を実施します。 ・実施回数：地区サポートチーム研修 年1回以上実施（6月24日実施予定） 地区サポートチーム会議 各地区年4回実施</p> <p>(5) 地域福祉保健計画の啓発・推進（事業費：1,451） 第5期地域福祉保健計画の策定に向けた方向性の確認や骨子案策定、第4期の残り期間の取組の充実を意識し推進していきます。また、将来の地域の担い手として期待する若い世代に向けた地域福祉保健計画の啓発のため、「中学生版青葉区地域福祉保健計画」パンフレットを作成します。 ・中学生版パンフレット作成校数：2校程度</p> <p>(6) 青葉ふれあい見守り事業（事業費：621） 概ね70歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等への月1回程度の訪問や見守り活動を、地区民生委員が中心となり保健活動推進員等と協力して実施します。 民生委員が欠員となっている地区の見守り活動に補助金を交付し、欠員地区を支援する近隣地区民生委員の負担軽減を図ります。 ・対象世帯数：約1,500世帯 ・代表者会議：年2回（7月、3月） ・見守り活動の実施（随時） ・欠員地区17地区（全298地区、令和5年12月時点）</p>	<p>地区サポートチーム研修 実施日：6月24日 参加者：58人</p> <p>中学生ができること（奈良中学校版）： 6月発行・配布</p> <p>欠員地区：14地区 補助金申請：欠員14地区中10地区</p>
<p>3 地域包括ケアシステムの推進 高齢・障害支援課</p>	
<p>今後到来する超高齢社会においても、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、必要なサービスを切れ目なく提供するための「地域包括ケアシステム」の取組を推進します。</p>	

(1) 高齢者支援事業（事業費：580）

地域包括ケアシステムの推進を目的に、青葉区の特性を踏まえた高齢者の健康づくり・介護予防、医療・介護連携、認知症施策等を推進します。

ア 医療・介護連携促進

医療と介護の連携促進を目的として、多職種による「顔の見える場づくり会議」を引き続き開催し、連携強化に向けた検討・情報共有を行います。会議の実施にあたっては、Web会議による実施も継続します。

- ・内容：多職種連携による支援のための情報共有等
- ・実施方法：実地開催及びWeb開催
- ・実施回数：年4回

イ 認知症施策推進事業

認知症になっても安心して暮らすことができるまちを目指し、見守りネットワークの強化や啓発活動等を推進します。

(ア) 青葉区高齢者安心ネットワーク

認知症に対する理解促進及び地域の見守り体制づくりの啓発を行います。

- ・SOSリーフレットの増刷：2,000枚
- ・高齢者安心ネットワーク連絡会の開催：年1回

(イ) 認知症支援・啓発活動の実施

「認知症サポーター」による身近な地域での見守り体制を広げるために、「認知症サポーター養成講座」において企画・実施・講師役等を務める「認知症キャラバンメイト」の活動を支援します。また、キャラバンメイト同士の連携を深めるために、「キャラバンメイト連絡会」を開始します。

- ・オレンジリング購入：1,200個
- ・キャラバンメイト活動Tシャツ制作：30枚
- ・キャラバンメイト連絡会の活動支援

(2) シニアの社会参加推進事業（事業費：1,440）

eスポーツを活用した高齢者の社会参加促進に向けた事業展開を行うとともに、かがやきクラブ青葉の活性化を支援します。

ア 高齢者向けeスポーツ事業 <拡充>

実施回数：1回（5月9日 対面開催）
参加者：区内医療・介護関係機関代表者等（30人）

5月30日実施（対面とオンラインとのハイブリット開催・虐待防止連絡会と同日開催）
参加者：包括、警察、消防、民児協、交通機関等（24人）

始め方講座
5月8日開催 参加者16人
区職員、ケアプラザ職員向け体験会
5月27日開催 参加者21人

e スポーツを活用した高齢者の社会参加促進や居場所づくりを目的に、地域の各種団体や事業者等と連携し、e スポーツの周知啓発及び地域における実施に向けた具体的な検討を進めます。

- ・実施時期：通年
- ・実施場所：各種団体と意向を踏まえ地域各所



モデル事業実施の様子（令和 5 年 12 月）

イ 高齢者生きがいがづくり支援事業 30周年

「かがやきクラブ青葉」（青葉区老人クラブ連合会）の活動支援を通じて、高齢者の生きがいがづくりや仲間づくりを推進します。

（ア）シニア社交ダンスの集い

- ・実施時期：10月
- ・実施場所：青葉スポーツセンター

（イ）シニアいきいき芸能大会

- ・実施時期：11月23日
- ・実施場所：青葉公会堂

ウ 敬老祝品贈呈事業

区内最高齢者に区から祝状を贈呈します。

- ・実施時期：敬老月間（9月）
- ・対象者の確認：7月
- ・祝状の贈呈：9月



シニアいきいき芸能大会（令和 5 年 11 月）

主な再配当事業 健康福祉局

(1) 介護予防事業

- ・介護予防普及啓発事業（フレイル予防講演会）・介護予防把握事業（JAGES活用研修会）
- ・地域介護予防活動支援事業（ハマトレキヤスト養成講座、リハ職との情報交換会）
- ・元気づくりステーション事業 等

(2) 認知症支援事業

- ・もの忘れ相談：年12回、精神科嘱託医師による面接・訪問による相談の実施
- ・認知症初期集中支援チーム事業：横浜総合病院と連携した対象者支援、検討委員会の開催 等

(3) 医療・介護連携推進事業

- ・チーム医療を担う人材育成事業の実施 等

(4) 市民の意思決定支援事業

- ・成年後見サポートネット：専門職会議の開催（年4回）と市民後見人活動の支援
- ・エンディングノート普及啓発：各地域ケプラザでの啓発講座支援

4 障害者ふれあい事業 高齢・障害支援課

当事者・支援者・地域の方々がつながることで適切な支援に結びつくよう、地域の支え合いによる障害者支援の充実及び障害者の社会参加を支援する事業を実施します。

(1) 障害児者福祉普及啓発事業（事業費：400）

障害福祉に関する普及啓発講演会・研修を実施します。

ア 重症心身障害児者普及啓発講演会

重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする方やご家族が、地域で安心して安全に暮らし続けることができるよう、当事者や家族の生活について理解を深めるための区民向け講演会を行います。

- ・実施時期：12月1日 実施予定
テーマ：「多様なすべての子どもたちがともに学び、お互いを認める社会を実現するために私たちが知っておきたいこと～インクルーシブ教育を中心に～」

イ 精神保健福祉講演会

精神疾患に対する理解促進を目的に、青葉区生活支援センターと共催で講演会を実施します。

- ・実施時期：11月6日 実施予定
テーマ：「社会的孤立を防ぐために～人の繋がりを取り戻すために地域でできること～」

ウ メンタルヘルスに関するパンフレットの作成 <新規>

青葉区自立支援協議会精神部会では、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指しています。その一環として、当事者のメンタルヘルスの悪化を早期予防するため、当事者に関わる人たちによる声掛けや見守りを促したり、必要な時に相談機関へつながるように、パンフレットを作成し、配布します。

- ・作成部数：3,000部
・作成時期：12月～2月

(2) 自主製品販売促進事業（事業費：150）

障害者施設が作る自主製品販売の機会を拡大するため、区役所で展開する「ふれあいマルシェ」の周知を行うとともに、自主製品販売事業所の紹介冊子『青葉のモノ語り』の増刷を行います。

- ・発行部数：2,000部（青葉のモノ語り増刷分）
・発行時期：3月

(3) 障害児者支援事業（事業費：540）

障害児者が青葉区で生活・就労等をしやすくなることを目指し、区内の障害福祉に関する相談窓口やサービス提供事業所等をまとめた当事者向け冊子『あおばでくらす』を増刷します。

ア ふれあい農園

障害者と区民ボランティアの農を通じた交流を支援します。

- ・実施時期：通年（毎週木曜日）
・実施場所：農園所在地 下谷本



2023 収穫祭芋掘りの様子（令和5年11月）

参加者数（月平均）35人
（内訳：当事者 8～10人
ボランティア 28～30人）

イ 「あおばでくらす」増刷

- ・発行部数：2,000部
- ・発行時期：3月

主な再配当事業 精神保健福祉対策事業（健康福祉局）

- ・精神保健相談：年36回、精神科嘱託医による面接・訪問による相談を実施
- ・精神障害者生活教室：年45回、区役所で社会復帰への適応の促進や再発予防・早期発見を目的とした集団援助活動を実施
- ・精神障害者家族教室：年6回、当事者を支える家族の学習・交流の場を提供

5 快適で衛生的な暮らし支援事業 生活衛生課

日常生活で最も身近な食品医薬品、居住環境、ペットなどの問題について、適切な情報提供や啓発に取り組むとともに施設等への監視指導や検査を実施し、区民の快適な生活を支援します。

(1) **食品衛生普及啓発事業（事業費：483）＜拡充＞** **30周年**

飲食店や家庭、地域行事等における食中毒などの食品事故発生防止のため、自主衛生管理を推進します。
また、社会福祉施設、食事サービス実施団体等に対し、衛生管理支援を行います。

ア 食品衛生講習会

(ア) 実施時期：6月～11月（5回）

実施場所：青葉区役所

対象者：飲食店等の食品衛生責任者

(イ) 実施時期：随時

対象者：食事提供ボランティア

イ 営業者、区民の皆様等への食中毒予防啓発、自主衛生管理推進

- ・広報よこはま青葉区版掲載（6月号）

食品衛生責任者実務講習会
参加者数：27人（6月19日）
35人（7月8日）
33人（8月21日）

掲載内容：「30年でどう変わった？～古くて新しい食中毒の話～」

掲載内容：食中毒予防啓発

- ・パネル展
青葉区役所：8月
山内図書館：7月
区民まつり（健康フェスタ）：11月（区制30周年記念食品衛生パネル展示）
- ・チラシ配布 随時

- ウ 高齢者施設、保育所、高齢者食事サービス実施団体、こども食堂への衛生管理支援
- ・実施時期：随時

(2) 動物の適正飼育推進事業（事業費：523）＜拡充＞ **30周年**

犬猫の飼育にかかるトラブルの減少と健康的な終生飼育が行われるよう、適正飼育に関する啓発、相談を実施します。

- ア 犬猫の適正飼育に関する相談対応
- ・実施時期：通年

イ マナー啓発

(ア) ペットマナーパネル展（区制30周年記念）

- ・実施時期：11月
- ・活用方法：パネル展、Webページへの掲載

(イ) ペットマナー啓発講習会の開催（区制30周年記念講習会）

- ・実施時期：11月3日（日）、11月30日（土）
- ・実施場所：健康フェスティバル会場、青葉区役所

(ウ) 広報よこはま青葉区版掲載

- ・実施時期：10月

(エ) あおバリューラジオで啓発

- ・実施時期：9月

(オ) 区役所展示スペースでのパネル展

- ・実施期間：9月14日（土）～9月20日（金）

(カ) 広報車によるマナー啓発

- ・実施時期：通年



令和5年度 お散歩マナーパネル写真展

青葉区役所実施日：8月26日～30日

山内図書館実施日：7月1日～15日

その他：地域行事での食中毒予防啓発

実施時期：4月22日

実施内容：ホームページの更新、自治会・町内会向け手続き案内

狂犬病予防集合注射会場での啓発

（4月7日、17日、23日 496頭）

自治会・町内会向け「一歩進んだお散歩マナー」動画案内・ポスター配付

（4月22日）



実施回数：1回

内容：ふん尿の持ち帰り、リードの持ち方などに関する啓発

6 自治会町内会支援事業 地域振興課

地域の抱える課題を解決していくため、自治会・町内会を中心とする地域団体と行政との連携を推進します。

(1) 青葉区連合自治会長会定例会

自治会・町内会との連携強化のため、8月と12月を除き、毎月情報提供を行います。

- ・実施時期：8月及び12月を除く毎月
- ・実施場所：青葉区役所

(2) 自治会町内会長感謝会

日頃から地域社会の振興に多大な役割を果たし、市政・区政に協力していただいている自治会・町内会長の労をねぎらうため、自治会町内会長感謝会を開催します。

- ・実施時期：3月
- ・実施場所：青葉区役所（予定）

(3) 自治会町内会運営に関するDX講習会等の実施

自治会町内会における情報共有手段や運営手法の多様化を図るため、SNSの活用、ホームページの作成、オンライン会議等のICT利活用に係る講習会を実施します。また、希望する自治会町内会へ専門家を派遣し、運用開始を支援します。

ア 講習会

- ・実施時期：6月～8月（講習会）
- ・実施場所：青葉区役所

イ 派遣等支援

- ・実施時期：通年
- ・実施場所：各自治会・町内会等が希望する場所

実施回数：4回

（4月22日・5月20日・6月20日・7月22日）

ICT活用講座を開催

実施日：7月15日

参加者数：21人

7 あおば地域サポート事業 地域振興課

地域に踏み出す「きっかけづくり」と地域の「つながりづくり」に連携して取り組み、地域活動の活性化を図るとともに、区民の皆様が地域活動を始めるとき、主体的・継続的に地域活動に取り組めるように支援します。

(1) 青葉みらいづくり大学校（事業費：700）**30周年**

区配事業である、地域人材の発掘・育成のための講座の「青葉みらいづくり大学校」を実施するとともに、青葉区独自の取組として、修了生の伴走支援を行います。

- ・講座実施時期：10月～12月
- ・伴走支援実施時期：通年

再配当事業 地域づくり大学校事業（市民局）

地域の課題解決や魅力づくりを学ぶ講座の実施により自治会町内会等の担い手を育成します。

(2) あおばスタート補助金（事業費：1,805）

地域課題の解決や既存の取組の拡大を行う団体を対象に、自治会町内会と連携・協力して実施する地域課題解決の取組を支援するため、補助金を交付します。

- ・募集時期：5月～11月
（今年度の青葉みらいづくり大学校の受講生が同年度内に実施するマイプランに限り令和7年1月末日まで）
- ・交付時期：6月～1月

(3) 区民利用施設交流会（事業費：60）

地域情報や課題の共有を促すために、地区センター、地域ケアプラザ、コミュニティハウスなどの区民利用施設を対象に交流会を開催します。

- ・実施時期：9月

同窓会（修了生向け伴走支援）

開催日：7月6日

参加者数：7人

募集開始：5月

相談件数：11件（8月22日時点）

8 地域スポーツ振興事業 地域振興課

地域におけるスポーツ振興を担うスポーツ協会の活動を支援します。また、区民の皆様の協力を得て行う参加型スポーツイベントの実施等、スポーツを通じた地域のつながりの形成・活力ある地域づくりの促進に努めます。

(1) 区スポーツ協会支援事業（事業費：500）

区民の皆様が参加できる各種スポーツ大会・講習会の開催や、生涯スポーツの振興に向けた活動に補助金を交付し、支援します。

(2) 区民マラソン大会（事業費：3,200）＜拡充＞ **30周年**

地域住民、各団体との協働により区民マラソン大会の開催を支援します。

第11回青葉区民マラソン大会

- ・実施時期：11月24日（予定）
- ・参加者募集：7月
- ・対象者：青葉区在住・在勤・在学者



第10回大会の様子（令和5年11月）

(3) トップスポーツチーム連携事業（事業費：100）＜新規＞ **30周年**

市内トップスポーツチームの試合に区民を招待し、試合前に子どもたちにスポーツのレクチャーなどを行うなどのイベントを開催します。

横浜ビー・コルセアーズ青葉区民デー

- ・実施時期：12月

青葉区スポーツ協会総会
5月20日

青葉区民マラソン大会運営委員会の開催
第1回：4月25日
第2回：6月19日

参加者募集：7月22日～26日
7月22日13時に定員締切

横浜 DeNA ベイスターズの神奈川県下周年
関係自治体観戦企画に参加
4日間（5月～6月）

(4) 30周年記念イベント（事業費：400）＜新規＞ **30周年**

青葉区スポーツ推進委員連絡協議会と青葉区さわやかスポーツ普及委員会の連携により、ボッチャ大会を中心とした事業を実施します。

- ・実施時期：12月
- ・実施場所：青葉スポーツセンター
- ・実施規模：約150人想定

9 芸術文化振興事業 地域振興課

区内で芸術文化活動を行う団体に補助金を交付し、協働して区民が創作・発表・観賞等ができる事業を実施します。

(1) 青葉区民芸術祭事業（事業費：2,680） **30周年**

区民が参加や鑑賞する様々な芸術文化の発表の場を作り、身近なものとして関心を高め親しむ機会とします。

ア 青葉コーラスのつどい

- ・実施時期：7月
- ・会場：青葉公会堂

イ 青葉区民音楽祭

- ・実施時期：11月
- ・会場：青葉公会堂

ウ 青葉区民芸術祭

- ・実施時期：12月
- ・会場：青葉公会堂

エ 青葉区民芸術祭作品展

- ・実施時期：11月～12月
- ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野



青葉区民芸術祭（令和5年12月）



作品展（令和5年11月～12月）

青葉区民芸術祭運営委員会の開催
第1回：4月10日

青葉コーラスのつどい
実施日：7月7日
来場者数：1272人

(2) 区民ホールコンサート事業（事業費：650） **30周年**

お昼休みのミニコンサート、ジュニアフェスティバルを開催し、音楽に親しむ機会を提供します。

<p>ア お昼休みのミニコンサート（プロの音楽家の演奏）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：毎月第3水曜日（5月・8月を除く） ・会場：青葉区役所 <p>イ ジュニアフェスティバルオーディション（小中高校生対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5月 ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール <p>ウ ジュニアフェスティバル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：8月 ・会場：青葉区役所 <p>(3) シニアコンサート事業（事業費：400）</p> <p>「65歳からのアトラライフ」演奏会を開催し、高齢者が自らの演奏発表の場を得ること、またその姿を身近で応援することで地域の活性化と区民の健康長寿に寄与します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：6月、11月（6月は6月23日（日）実施予定） ・会場：青葉区民文化センターフィリアホール <p>(4) あおば美術公募展事業（事業費：1,050） 30周年</p> <p>区民の美術に親しむ心と創造意欲を育み、交流の機会を提供することで、一層の文化・芸術振興を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：7月 ・会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 <p>(5) 郷土の歴史を未来に生かす事業（事業費：1,475）<拡充> 30周年</p> <p>区制30周年を記念して、青葉区歴史ガイドブックを発行・販売します。また、青葉区の歴史の伝承と郷土愛の醸成を目的に歴史に関する講座や講演会などを実施し、地域の歴史文化に触れる機会を提供します。</p> <p>ア 区制30周年記念歴史ガイドブック発行・販売</p> <p>青葉区制30周年記念誌『よこはま青葉の歴史を歩く～7つの探訪コース～』を発行・販売します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売開始：6月 	<p>4月 来場者数:146人 6月 来場者数：190人 7月 来場者数：149人</p> <p>実施日：5月11日 出演：11組18人</p> <p>実施日：8月7、8日 出演：オーディション上位6組6人</p> <p>実施日：6月23日 来場者数：225人</p> <p>展示期間：7月6～14日 出品者数：116人（162点） 来場者数：2,241人</p> <p>販売開始：6月3日 販売状況：1,691部（有償販売2,000部）</p>
--	---

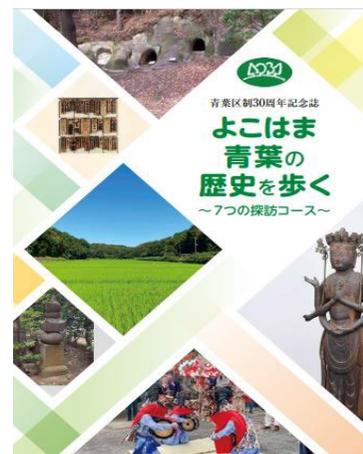
- ・発行部数：2,500部
- ・販売予定価格：700円
- ・サイズ・ページ数：B5サイズ、62ページ

イ 歴史探訪講座

- ・実施時期：6～12月（年9回）
- ・会場：区内及び市内一円

ウ 歴史講演会

- ・実施時期：9月もしくは10月（1回）
- ・会場：青葉区役所



ガイドブック表紙イメージ

参加者数：92人（6月8日）
参加者数：88人（7月13日）

(6) AOBAデジタル・アートミュージアム（事業費：288）

Webサイトの運営を通して、青葉区のアートの魅力を発信します。

インフォメーション更新回数：5回

10 区民活動支援センター事業 地域振興課

区内の市民活動や生涯学習を総合的に支援するため、相談・コーディネートや情報発信のほか、講座や交流イベント等を通じて、地域のつながりづくりを推進する事業を実施します。

(1) 区民活動支援センター事業（事業費：2,566）

区民活動支援センターにおける相談・コーディネートや情報提供及び講座や交流会・イベント等の開催を通じて地域のつながりづくりを推進し、区民の自主的な市民活動と生涯学習の総合的支援を行います。

ア 相談・コーディネート・情報提供

(ア) 相談対応・コーディネート

市民活動・生涯学習に関する相談を受け付け、区内で活動する団体や生涯学習に関する講師等について、情報発信及びコーディネートを行います。

- ・実施時期：通年

延べ184件（7月31日時点）

<p>(イ) 情報発信 活動に役立つ情報や地域の活動団体情報をまとめた情報紙「Info まち活」の発行及びメールマガジンの配信をします。 ・実施時期：毎月1回</p> <p>イ “まち活”de つながり事業 (ア) まち活カフェ+ テーマに応じてゲストスピーカーを招き、区民の学びや、出会い、交流の場を提供します。 ・実施回数：10回 ・会場：区民活動支援センター</p> <p>(イ) まち活フォーラム（活動団体の交流会） 市民活動に携わる様々な分野の人や団体が集い、学びや情報交換を通じてつながり、活動の輪を広げる場を創出します。 ・実施時期：2月 ・会場：青葉区役所</p> <p>(ウ) まち活パートナーズトライアル Week 区民活動支援センターに登録している「活動団体」や「まち活パートナーズ」の活動発表の場を創出するとともに、区民の皆様の市民活動への関心を高め、活動をはじめのきっかけづくり及び交流の場として開催します。 ・実施時期：7月 ・会場：区民活動支援センター及び区民ホール（区役所1階）</p> <p>(エ) まち活ギャラリー 地域で活動する登録団体及び講師によるパネルや作品展示等により、情報発信及びつながりづくりの場</p>	<p>情報誌発行部数：1,500部／月 メルマガ登録者数：382人 (7月31日時点)</p> <p>実施日：4月25日、5月9日 参加者数：各10人</p> <p>実施日：6月25日 参加者数：20人</p> <p>実施日：7月25日 参加者数：19人</p> <p>実施日：8月8日 参加者数：15人</p> <p>実施日：7月9日～7月13日 参加者・来場者数：182人</p> <p>18団体（7月31日時点）</p>
--	---

を提供します。

- ・実施時期：通年
- ・会場：区民活動支援センター

(オ) 区民活動支援センターde 区民まつり事業

区民活動支援センターに登録している「活動団体」や「まち活パートナーズ」の活動発表の場として、区民活動支援センターde 区民まつりを開催します。

- ・実施時期：11 月
- ・会場：区民活動支援センター及び区民ホール（区役所1階）

ウ 区民交流センターまつり事業

区民交流センター内で活動する団体及び地域と協働して、交流センターまつりを開催します。

- ・実施時期：11 月
- ・会場：青葉区民交流センター及び田奈駅前広場

エ 市民活動支援講座

市民活動を支援する講座等を開催します。

- ・実施回数：2回（5月・2月予定）
- ・実施場所：青葉区役所

(2) 地域デビュー応援講座（事業費：509）

地域活動の担い手育成を目的に講座を開催するとともに、受講生が地域課題解決に向けて活動ができるように支援します。

- ・実施時期：9月～10月（全7回）
- ・会場：青葉区役所

(3) 青葉区区民企画運営講座（事業費：554）

地域デビュー応援講座の受講生が団体を結成し、地域課題の解決及び地域活性化に向けた講座を企画・運営する事業に補助金を交付します。

「SNS入門 インスタグラムで活動の魅力を伝えよう！」

実施日：5月16日、23日

参加者数：それぞれ42人、38人

3 便利で魅力的な選ばれるまち

(予算) 20,812 千円

1 商店街活性化・中小企業振興事業 地域振興課

各商店会への情報提供や、商店街イベントの支援、広報、PRを行い、商店街活性化を図ります。また、地域や企業と連携した起業支援イベント等を行い中小企業の振興を図ります。

(1) 商店街活性化事業 (事業費: 945)

区全体の商店街活性化につながるよう、商店街連合会が実施する事業を支援します。

ア 商店街連合会が実施するイベント等への補助金の交付

・交付時期: 9月

イ 商店街主催イベント等の広報

(ア) 広報よこはま区版7月号で夏のイベントを掲載

(イ) 広報よこはま区版12月号で商店街年末年始イベントを掲載

ウ 青葉区商店街お散歩まっぷの増刷

・発行部数: 6,000部

・実施時期: 12月～2月

(2) 中小企業振興事業 (事業費: 1,100)

ア 起業支援セミナーの開催

青葉区内の地域団体や企業と連携しながら、区内企業を育成するための起業支援イベントを開催します。

連続講座として実施し、受講者の青葉区における起業に向けた基本的な知識の習得を支援することで、中小企業の振興に寄与します。

・実施場所: 未定

・実施時期: 1月～3月

イ 青葉ブランドのPR

区内の美味しいレストランなどの店舗を認定した青葉ブランドのPRを区民まつりなどで行います。

7月号に掲載

昨年度作成分を区所管施設のほか、無印良品店舗及び横浜銀行青葉台支店に配架
実施時期: 5月

認定店舗のほか、区所管施設及び駅PRボックス等にパンフレットを配架

2 まちづくり・データ活用推進事業 区政推進課、税務課

時代とともに変化する区民ニーズを捉えた地域課題の解決を推進するため、地域や関連機関との情報共有及び統計データの分析・活用を行います。

(1) あおば街づくり連絡協議会（事業費：6）

区内事業者・団体がより良い街づくりに向けた情報共有・意見交換を行うため、あおば街づくり連絡協議会を開催します。

・実施時期：～12月

(2) 青葉区まちのルールづくり連絡会（事業費：5）

青葉区まちのルールづくり連絡会を開催します。

・実施時期：2月

(3) データ活用の推進（事業費：100）

職員によるデータ活用の推進区民ニーズに対応した新たな施策検討や業務の効率化につなげるためのスキルを習得するため、データ活用・デジタル化関連の研修を実施します。

・実施時期：～10月

(4) データで見る青葉区の発信（事業費：318）

青葉区の人口や産業、福祉関係などの各種統計データを『なるほどあおば2024』としてホームページに掲載します。

併せて区民の皆様が利活用しやすい形式（Excel等）で公開し、オープンデータとして提供します。

・掲載時期：2月～3月



なるほどあおば データで見る青葉区

(5) 税務に関する電子申請推進（事業費：100）

e-Taxによる確定申告や、税証明のオンライン申請等の利用促進を図るPRを行います。

・実施時期：10月～2月

内容：データ研修（データ紹介編）
実施日：7月18日
実施場所：青葉区役所
参加者数：36人

<p>(6) 横浜市都市計画マスタープラン青葉区プランの改定に向けた準備（事業費：2,000）＜新規＞ 横浜市都市計画マスタープラン青葉区プランの改定に向けて、事前に区の特性を踏まえた調査を行います。 ・実施時期：通年</p>	
<p>3 青葉6大学連携事業 区政推進課</p>	
<p>区内にキャンパスを有する6つの大学(國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学)と締結した連携・協力に関する基本協定に基づき、区・大学双方の魅力発信や地域課題の解決に向けた取組を連携して行います。また、区制30周年を記念して、青葉6大学によるステージ発表等のイベントを行います。 (事業費：905)</p> <p>(1) 代表者会議 ・実施時期：6月 ・実施場所：青葉区役所会議室等</p> <p>(2) 区制30周年イベント＜新規＞ 30周年 ・実施時期：11月～12月</p>	<p>実施日：6月28日 実施場所：青葉区役所</p>

4 地域での読書活動推進事業 子ども家庭支援課

横浜市民の読書活動の推進に関する条例に基づき策定した青葉区民読書活動推進目標の実現に向け、山内図書館、区民利用施設等と連携しながら、本に親しむ環境作りに加え、区内の施設や読書活動ボランティア同士の連携を図ります。

(1) 読書活動推進事業（事業費：1,399）

ア 区内 14 施設の蔵書と山内図書館のCDブックの充実を図ります。

・実施時期：4月～9月

イ 読書講演会及び施設や読書活動を行う団体等の交流会等を開催します。＜拡充＞ 30周年

・実施時期：11月7日、実施場所：青葉公会堂（読書講演会）

・実施時期：12月～3月（団体等交流会）

蔵書購入：94冊

5 広報・広聴事業 区政推進課、戸籍課

区政情報や区の魅力について、迅速・正確に「伝わる」情報発信を行います。区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。

(1) ガイドマップ作成事業（事業費：793）

青葉区の行政情報、地域情報及び施設情報を分かりやすく掲載したガイドマップを作成し、印刷した配布物及びデジタル（よこはまっふ）で提供します。

・発行時期：3月

・発行部数：8,000部



青葉区 ガイドマップ

(2) 転入者向け情報提供事業（事業費：72）

—青葉区ガイドマップや防災マップ等、市政・区政情報をまとめて提供することで、地域の活動やイベント等への参加を通じ、新たに青葉区に住む方の郷土意識の醸成を目指します。マップ等の封入作業は障害者就労施設に委託します。市政・区政情報のホームページを案内するチラシも配布します。

配布部数：820部

<p>・配布部数（紙のチラシセット）：3,000部</p> <p>(3) マスコットキャラクター活用事業（事業費：1,186） 青葉区マスコットキャラクター「なしかちゃん」の着ぐるみの貸出しやグッズの活用等を通じて、区民の皆様が青葉区に親しみを抱く機会の創出につなげます。</p> <p>(4) その他広報・広聴（事業費：517） 4年度青葉区区民意識調査の結果や区民の皆様のご意見等を区政に反映し、必要な情報を効果的に発信していきます。 区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、市の重要施策についても、積極的に発信していきます。</p> <p>(5) デジタル広報事業（事業費：200） 「横浜DX戦略」に基づき、デジタルの恩恵を広く区民の皆様実感していただくための広報を実施します。</p> <p>ア オンラインでできる行政手続等の一覧の配布</p> <p>イ スマートフォンアプリによる子育て情報発信（再掲）</p>	<p>着ぐるみ貸出し：1件 イラスト申請：5件</p>
<p>6 区民サービス向上事業 総務課、戸籍課、保険年金課</p>	
<p>区民、来庁者に対する接遇及びおもてなしの向上に向けて、改善を図ります。具体的には職員向けの研修、戸籍課窓口の混雑対策等を実施します。</p> <p>(1) CS・ES向上研修等（事業費：800）</p> <p>ア 研修 窓口対応のレベルの維持・向上のため、外部講師による研修を実施します。 ・実施時期：5月～12月 ※CS：顧客満足度、ES：職員満足度</p>	<p>窓口・電話・クレーム対応研修 5月1日、7日実施 参加者人数：計35人</p>

イ おくやみハンドブック

身近な方が亡くなった際に必要な各種手続きを「おくやみハンドブック」(冊子・ホームページ)としてまとめています。ホームページの案内チラシや冊子をお渡しします。

- ・配布場所：青葉区役所（戸籍課窓口、区民ホール）
あざみ野駅行政サービスコーナー
- ・配布予定：冊子 1, 500 部



配布数：案内チラシ 1, 000 部
冊子 150 部
(8月31日現在)

(2) 人権啓発研修、人権啓発講演会（事業費：376） **30周年**

職員一人ひとりが人権問題に対する正しい理解と認識を深めることができるよう、職員向け研修を実施します。また、市民の皆様や職員を対象とした人権啓発講演会等を実施します。

- ・実施時期：人権啓発研修 7月～3月、
人権啓発講演会 9月25日 講師：信友 直子（映画監督）
映画：「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」

(3) 戸籍課窓口の混雑対策（事業費：768）

来庁者及び入電数が増加する繁忙期に電話対応の一部を委託することで、窓口対応の体制を確保するとともに、電話がつながりにくい状況の軽減につなげ、区民サービス向上を図ります。

- ・実施時期：4～5月、3月

窓口繁忙時の転出入窓口増設
(2窓口→3窓口) 11日間

電話対応延べ3,145件(42日間、平均75件/日 職員対応含む)

※WEB 予約件数、効果

予約 112 件 (3 件/日)

平均待ち時間 3 分、最大待ち時間 20 分

(予約なし平均待ち時間 6 分 最大待ち時間 1 時間 10 分)

コラム 「事前 web 予約」の導入について

令和5年から引越しや印鑑登録、戸籍の届出についてスマートフォンやパソコンで来庁日時を予約できる「事前 web 予約」を開始しています。予約日時に区役所に行くと優先的に案内されるため待ち時間の短縮につながり、予約の有無で、待ち時間は2分の1程度まで短縮できています。

新システムは民間企業との協働による広告事業で導入しており、初期費用・運営費用が0円で導入・運営できているほか、広告料収入も入る仕組みです。広告事業による web 予約システムは、本市で初めての取組です。



<p>(4) 保険年金課受電の混雑対策（事業費：270 千円） 入電数が増加する時期に、電話回線を増設するとともに電話対応の一部を委託することで、電話がつながりにくい状況の改善につなげ、区民サービス向上を図ります。 ・実施時期：6月～8月</p>	<p>回線増設日の受電数： 延べ2,413件 うち増設回線の受電数910件 （回線増設日28日）</p>
<p>7 利用しやすい区役所づくり事業 総務課</p>	
<p>区庁舎や区民利用施設が安全で快適であるための整備や改善を実施し、区民や利用者の皆様が利用しやすい環境を整えます。</p> <p>(1) 区庁舎等の環境整備（事業費：8,952） 区庁舎及び区民利用施設の設備、備品の更新、環境整備を行います。</p>	
<p>4 いつまでも愛着を持って過ごせるまち （予算）17,941 千円</p>	
<p>1 区制30周年記念事業 総務課、区政推進課、地域振興課、戸籍課</p>	
<p>令和6年の区制30周年を機に、区民とともに祝う事業を実施することで、区民一人ひとりの地域への愛着を育み、地域の絆の深化を図ります。</p> <p>(1) 青葉区制30周年記念事業実行委員会（事業費：3,000） 30周年 区制30周年記念事業を行う団体の活動を支援します。</p> <p>ア 青葉区制30周年記念事業実行委員会の開催 ・実施時期：4月ほか</p> <p>イ 実行委員会事業 ・記念式典（11月4日（月））、ウォーキングイベント、魅力体験イベント（区内企業等による施設見学や業務体験）など</p>	<p>実行委員会の開催 4月22日、7月22日</p> <p>ウォーキングイベントの実施 第1弾：3月27日 第2弾：5月16日 第3弾：6月16日</p>

<p>(2) 夢の「なしかちゃん」便（事業費：3） 30周年 青葉区制 15 周年事業（平成 21 年度）において、『夢の「なしかちゃん」便』を実施し、保護者から 15 年後の児童にあてたお手紙をお預かりしています。 青葉区制 30 周年事業として、ご記入いただいた住所宛てにお預かりしたお手紙を発送します。 ・実施時期：11 月</p>	<p>魅力体験イベント 12 企業・団体が実施</p>
---	--

2 青葉区民まつり事業 地域振興課

<p>ふるさと意識の醸成と地域活動の促進を目的に、地域間での連携と情報共有が図られる区民参加型のまつりを支援します。また、当該イベントを通じて、地域団体の企画力・実行力を向上させるとともに、地域のさらなる活性化を図るための支援を行います。（事業費：5,803）</p> <p>(1) 区民まつりの実施<拡充> 30周年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：11 月 3 日（日） ・実施内容：テーマに沿った展示や地元団体等による模擬店、スポーツ体験コーナー、小中学生による演奏・演技 ・参加団体：区内小中高等学校、自治会・町内会、商店会、ボランティア団体、民間企業等 ・開催場所：青葉区総合庁舎周辺 <p>(2) 区民まつり運営委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：5 月、7 月、9 月、10 月 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>第 2 駐車場特設ステージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>模擬店出店の様子</p> </div> </div>	<p>運営委員会の開催 第 1 回：5 月 8 日 第 2 回：7 月 5 日</p>
--	---

3 花と緑があふれる街事業 地域振興課

花と緑があふれ潤いのある街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」の活動を支援するとともに、花壇づくりの技術向上やボランティアへの参加を促すことを目的とした研修会を開催します。GREEN×EXPO 2027 を契機とし、「あおば花と緑のサポーター」の活動の広がりを目指します。

(1) ボランティア支援事業（事業費：1,192）＜拡充＞

地域の緑化ボランティア活動を支援し、花と緑があふれる住みやすい街づくりを目指します。

花苗・肥料等配布

- ・実施回数：年2回（6月・11月）

(2) ボランティア育成事業（事業費：32）

研修会を開催し、ボランティアのスキルアップやボランティアへの参加促進を図ります。

研修会開催

- ・実施回数：年2回

配付団体数：22 団体（6月）

4 青葉区における都市農業の展開 区政推進課

青葉区の特徴である農業を生かして将来にわたり魅力あるまちを目指すため、区制 30 周年や GREEN×EXPO 2027 開催を契機に、青葉区における都市農業への理解促進や情報発信、地産地消の推進に取り組みます。

(1) 農あるまちづくり推進事業（事業費：2,000）＜拡充＞ **30周年**

都市農業の魅力の発信や理解を促進するため、区制 30 周年やGREEN×EXPO 2027等を契機に農に関するPRを行い、区民の皆様の関心を高め、農あるまちづくりを推進します。

- ・実施時期：通年

農業者等との意見交換会 1回

広報よこはま青葉区版での都市農業連載

コラム 2回掲載

はま菜ちゃん料理コンクール 青葉区長賞等新設

(2) あおば地産地消推進事業（事業費：550） **30周年**

区役所でのあおばマルシェの開催等により、区民の皆様に青葉区の農を身近に感じていただき、地産地消へ

実施回数：5回開催（毎月第3木曜日）

延べ出店者数：28店舗（8月末時点）

の関心を高め、理解を深めることで、地域の活性化や愛着につなげます。また、みどり環境局とも連携し、地産地消の推進につながる情報発信・PRを行います。

- ・実施回数：年12回（月1回）
- ・実施場所：青葉区役所1階（区民ホール）

再配当事業 身近に農を感じる地産地消の推進事業（みどり環境局）

区制30周年を記念し、規模を拡大したあおばマルシェを、11月の地産地消月間に合わせて実施します。

(3) 農を身近に感じる事業（事業費：100）

青葉区の魅力のひとつである寺家ふるさと村等で、寺家ふるさと村の活性化に取り組むみどり環境局と連携し、ガイドウォーキングを開催し、区民の皆様には横浜の都市農業やふるさと村構想、地産地消など農業に関する情報を知り、考える機会を提供します。

- ・実施時期：11月頃予定

コラム GREEN×EXPO 2027の機運醸成

令和6年度は、開催1,000日前を迎えるなど、節目のイベントや機運醸成の取組をこれまで以上に積極的に進めて行く年となります。

青葉区でも、あおばマルシェやガイドウォーキングの開催等、農や地産地消に関するPRを行うとともに、脱炭素・GREEN×EXPO推進局等や区内企業と連携したイベントの開催や、花と緑の活動等を通じて、区内の機運醸成につなげていきます。

5 メディアによる広報事業 区政推進課

区民の皆様に向けた最前線の広報拠点として、区政情報や市の重要施策等を分かりやすく発信するため、動画作成を行います。

また、青葉区を放送エリアとするコミュニティFMラジオ及びケーブルテレビ等を活用した情報提供を行います。

各種広報媒体の特性を生かし、区民の皆様のニーズに合わせた多様な情報収集手段を提供することで、必要な情報を迅速・正確に伝えるとともに、青葉区の魅力を広く発信します。

(1) コミュニティFMラジオ（FMサルース84.1MHz）（事業費：2,397） 30周年

- ・ 広報番組「あおバリューRadio」
 - ・ 多言語放送「あおバリューRadio(多言語版)」
 - ・ 防災番組「あおば防災人物館」
- 【参考】令和6年1月からタイトル変更

(2) ケーブルテレビ（iTSCOM）（事業費：2,652） 30周年

- ・ 「あおバリューTV from 丘の横浜」

【参考】令和6年6月から放送時間変更

毎週月～金曜日 18時45分～18時55分

毎週土曜日 12時40分～12時50分

(3) スマートフォンアプリを活用した情報発信（事業費：212）

FMサルーススマートフォンアプリ「FM++（プラプラ）」を活用し、防災情報をタイムリーに発信するとともに、区のイベント等に関する情報を広く区民の皆様へ届けます。

放送テーマ：

「青葉区制30周年記念番組 ～未来へつなぐ『青葉物語』～」 （4月～6月）

「青葉区制30周年記念番組 ～歴史ガイドブックで青葉を巡ろう～」 （7月～9月）

発信件数：226件（災害・気象情報等）

5 将来の世代にわたり安全・安心に暮らせるまち

(予算) 20,452 千円

1 郊外部における脱炭素化の促進 区政推進課

シェアサイクルステーションの設置の調整等を青葉区が積極的に支援するとともに、脱炭素化の視点を踏まえ幅広い世代に向けて広報します。これらを通じ、多くの区民の方が地域内の身近な移動における脱炭素化に取り組みやすい環境を整えます。

また、区民に対し、脱炭素の取組を知る機会を提供し、脱炭素化社会の実現に向けた行動変容を促します。

(1) 移動における脱炭素化促進キャンペーン（事業費：1,300）＜拡充＞

日常で取り組める脱炭素化の取組としてシェアサイクルステーションや脱炭素化に資するデマンド交通など郊外部の移動における脱炭素化に向けた取組のPRを行います。

・実施時期：10月～

(2) 脱炭素化促進イベント（事業費：500）

脱炭素化を推進する身近な取組を周知することにより、脱炭素社会につながるライフスタイルの転換を促すため、脱炭素・GREEN×EXPO推進局等の関係各局と連携し、脱炭素について、こどもから大人までわかりやすく楽しみながら学べるイベントを開催します。

・実施時期：～11月

局事業 次世代型太陽電池活用推進事業（脱炭素・GREEN×EXPO推進局）

大学、企業、関係団体等と連携し、ペロブスカイト太陽電池の特性を生かした新たな用途開発の支援や、建材一体型も含め、開発の状況に応じた市域での実証・実装事業や機運醸成での活用など、GREEN×EXPO 2027での発信や活用も見据え、取組を強化します。

自動運転の実証実験（東急バス）に併せ実施されたイベントでのシェアサイクルの利用啓発（6月）

2 青葉まちの美化推進事業 地域振興課

脱炭素社会の実現とSDGsの達成に資するプラスチック対策や食品ロス削減等を進めるとともに、地域の自主的な美化活動への支援等により、清潔できれいなまちづくりを推進します。

(1) 3R推進事業（事業費：969）

7年度に開始するプラスチックごみの分別拡大を見据えたプラスチック対策をはじめ、食品ロスの削減や3R推進の啓発等を行います。

- ア 自治会・町内会での説明会、小学校等での出前教室、商業施設や駅頭での啓発・キャンペーンの実施
・実施時期：通年

- イ プラスチック対策や食品ロス削減についての啓発を目的とした講座や講演会の実施
・実施回数：年2回（8月・10月を予定）

- ウ フードドライブの受付
・実施時期：通年

- エ 「あおば区民文庫ボックス」を活用した資源の有効活用及び読書推進

出前講座・説明会
自治会町内会等：9回

出前教室
小学校：2校
幼稚園・保育園：2園

啓発・キャンペーン

開催日・会場：

- ① 5月22日・あざみ野駅
- ② 6月22日・青葉台東急スクエア
- ③ 6月23日・たまプラーザ テラス
- ④ 6月26日・あざみ野駅
- ⑤ 7月27日、28日・たまプラーザ夏まつり

親子向け講座（プラスチック対策）
開催日：8月10日
会場：青葉区役所
参加者数：58人（子どもと保護者29組）

受入数：87点（8月22日現在）

受入数：7,740冊（7月末現在）

<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 <p>(2) 街の美化推進事業（事業費：2,025） 清潔できれいな街づくりを推進するため、地域の自主的な美化活動の支援と不法投棄防止に向けた取組を行います。また、補助金交付により、各連合自治会の美化推進活動を支援します。</p> <p>ア 清掃活動用バイオマス素材のごみ袋支援 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 </p> <p>イ 区民参加型クリーンアップイベント「クリーンウォーク」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年2回（10月・2月予定） </p> <p>ウ 「青葉まちの美化推進事業補助金」交付 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：9月 </p> <p>エ 青葉まちの美化推進功労者表彰 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：11月 </p> <p>オ 集積場所のプラスチック流出防止対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 </p> <p>カ 放置自動車及び不法投棄防止対策会議 <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：年6回（奇数月） </p>	<p>配布数：4,720枚 配付団体数：19団体（8月22日現在）</p> <p>実施箇所数：2か所 実施時期：6月20日、7月4日 実施地区：青葉台地区、奈良町地区</p> <p>開催数：2回 開催日：5月13日、7月8日</p>
<h3>3 地域防犯支援事業 地域振興課</h3>	
<p>地域での自主的な防犯活動を支援し、また、特殊詐欺等の犯罪発生状況に応じた啓発により防犯対策を強化し、地域、警察等と一体となり、安全で安心なまちづくりを進めます。</p> <p>(1) 自主的防犯活動支援事業（事業費：556） 地域等が自主的に行う防犯活動を支援し、地域の自主防犯組織の拡大や防犯活動の活性化を図ります。</p> <p>ア 自主的防犯活動団体への防犯グッズ支援</p>	<p>防犯グッズの提供（8月22日時点）</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 イ 地域の防犯パトロールへの参加 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 (2) 区民の防犯意識向上のための啓発事業（事業費：960）＜拡充＞ <ul style="list-style-type: none"> 警察と連携した特殊詐欺対策やキャンペーンの展開、広報等を活用した区民への啓発を行います。 ア 警察と連携した特殊詐欺対策機器の貸与事業 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 イ 警察、関係機関と連携したキャンペーン、あおバリューラジオ、広報よこはまによる啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 ウ 安全・安心まちづくり旬間出陣式 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：10月11日 エ 「青葉区犯罪発生情報メール」の配信 <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：通年 	<p>のぼり旗 260枚 ベスト 36枚 帽子 30枚 サインライト 22本</p> <p>実施 5回</p> <p>貸与件数：7件（8月22日時点）</p> <p>登録数：2,782件（8月22日時点） 配信件数：146件（8月22日時点）</p>
--	---

4 交通安全対策事業 地域振興課

<p>区内の交通事故減少、交通マナーの向上を目指し、広報活動や交通安全ポスターコンクール等を通じて、交通安全・マナーの啓発を行います。また、地域と連携し、スクールゾーン路面標示の設置・補修を行います。</p> <p>(1) 青少年交通安全教育推進事業（事業費：505）</p> <p>児童・生徒が交通事故に遭わないような気付き、きっかけ作りにつながるチラシ等を作成し、区内小学校・中学校へ配布することで、広く交通安全の啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：6月～7月 ・配布対象：小学2・4・6年生及び中学2年生 	<p>区内公立小学2、4、6年生及び区内公立中学2年生を対象に「交通安全リーフレット」を配布</p> <p>時期：7月2日</p>
---	---

<p>(2) スクールゾーン対策協議会（事業費：5,009） 児童の登下校時の安全を守るため、通学路の危険箇所の調査点検等を行う小学校スクールゾーン対策協議会への活動助成及び路面表示等の設置、補修等を行います。</p> <p>ア 助成金の交付 ・時期：4月末 申請期限</p> <p>イ スクールゾーン対策協議会を通じた路面表示等の設置、補修等 ・時期：6月～7月 申請期限</p> <p>(3) 青葉区交通安全対策協議会（事業費：346） 区内小学生交通安全ポスターコンクールや交通安全キャンペーンを行い、交通安全意識の啓発を図ります。また、区内交通安全関係団体で構成される協議会の総会を開催するとともに、区交通安全功労者の表彰を行います。</p> <p>ア ポスターコンクール ・作品募集：7月～9月 ・表彰式：12月</p> <p>イ 総会・交通安全功労者表彰式の開催 ・実施時期：3月頃</p> <p>ウ 夏の交通安全キャンペーンの実施 ・実施時期：7月</p>	<p>スクールゾーン対策協議会 助成金の交付 申請団体：29 団体</p> <p>作品募集期間：7月8日～9月13日</p> <p>実施日：7月12日 場所：青葉区役所1階区民ホール</p>
<p>5 青葉区防災の街づくり事業 総務課、福祉保健課、生活衛生課</p>	
<p>区防災計画に基づき、「災害に強い人づくり」、「避難者対策」、「医療救護等の対策」、「災害時ペット対策」に取り組むことで、地域防災力の向上を目指します。6年度は、若年層向けの啓発の充実及び避難所運営機能を引き続き強化します。</p> <p>(1) マイ・タイムライン作成講座（事業費：1,300 千円）＜拡充＞</p>	<p>5月29日 さつきが丘小学校</p>

再配当事業 青葉区庁舎浸水対策事業（市民局）

大雨等による区庁舎への水の流入を防ぐため、止水板・止水壁の設置等の対策工事を行います。
（予定工期：令和7年2月～令和8年6月）

(5) 災害時医療体制整備事業（事業費：411）

区内で震度6弱以上の地震が観測された場合、12か所の「定点診療拠点」を開設し、身近な場所で軽症者の応急医療を受けられるよう物品を整備します。また、青葉区の災害医療体制を充実するため、医師会等との連絡会や各種訓練会等を開催するほか、関係者間で開設・運営について検討するなど、定点診療拠点の体制の整備・充実を進めます。

ア 防災物品整備

- ・時期：1～3月
- ・購入物品：定点診療拠点における応急医療関係物品
保健活動グループ巡回時に携帯する医療用品

イ 災害医療連絡会議

- ・時期：3月
- ・構成メンバー：医師会、歯科医師会、薬剤師会、
災害拠点病院 昭和大学藤が丘病院、災害時協力病院（7病院）、
横浜市アマチュア無線非常通信協力会青葉区支部、イツコム・FMサルス、
青葉警察署、青葉消防署、青葉区災害医療アドバイザー

(6) 災害時のペット対策（事業費：787）

災害時のペット対策を推進するため、飼い主への周知啓発を実施します。また、地域防災拠点でペット受入れのルール化に向けた働きかけや支援を実施します。

ア 飼い主向け啓発

災害時に向けて日頃の備えに関する啓発を窓口、ホームページや広報紙を活用して実施します。

(ア) 窓口展示コーナーへの防災物品等展示

- ・実施時期：通年

(イ) 展示スペースでのパネル展

- ・実施時期：9月17日～20日

(ウ) 広報よこはま青葉区版掲載

【再掲】 狂犬病予防集合注射会場での啓発
（4月7日、17日、23日 496頭）

・実施時期：9月号

イ 地域防災拠点等への取組支援・啓発

ペット同行避難を推進するため、地域防災拠点運営委員会等でペット受入れのルール化支援や説明等を行います。また防災訓練等において、支援キットを用いた拠点訓練参加者への啓発を行います。

(ア) 地域防災拠点運営委員会での説明

・実施時期：6月～3月

(イ) 地域防災拠点訓練の支援

・実施時期：8月～3月

・実施拠点数：18拠点（支援キットの貸与）

拠点参与等向けの防災研修

実施日：5月15日、5月17日、6月7日

出席者：39人

地域防災拠点運営委員会総会での説明、支援キットアンケート実施（6月）

実施日：6月14日

出席者：94人（41拠点）

災害時ペット対策講習会の実施

実施日：7月6日、7月7日

出席者：28人（15拠点）

支援キットの貸与

配備済：1拠点

令和7年度 青葉区予算編成の基本的な考え方(案)

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然に恵まれ、地域活動をはじめ、さまざまな活動が活発に行われている魅力にあふれたまちです。一方で、令和6年3月に発表された「横浜市将来人口推計」では、青葉区も人口減少の局面を迎えており、令和10年には横浜市全体の高齢化率を上回るとされています。

今後も青葉区が活力を維持していくためには、区民の皆様に暮らしやすさやまちへの愛着をさらに感じていただくとともに、区外の方にとっても魅力的で選ばれるまちづくりを進めていく必要があります。

このような課題認識のもと、「住みつづきたい・住みたいまち 青葉」を目指し、区民の皆様とご一緒に、事業・取組を進めていきます。

令和7年度青葉区個性ある区づくり推進費の予算では、市の予算編成方針を念頭に、横浜市中期計画の基本戦略の実現に向けた編成を行います。併せて、今後、10年から30年後の青葉区を見据え、人口減少社会への突入、高齢化率の上昇、都市間の競争など、想定される課題を踏まえた対応を進めます。区民の皆様から寄せられる意見を取り入れながら創造と転換を基本理念としたスクラップ&ビルドを徹底し、データに基づく効果検証による事業の改善に取り組みます。

< 予算編成の柱～「住みつづきたい・住みたいまち 青葉」を目指して～ >

◇安心して出産や育児ができ、子どもたちの未来を創るまち

誰もが安心して出産や子育てができ、未来を担う子どもたちが社会との関わりの中で健やかに成長できる環境づくりを進めます。また、引き続き「子育てしたいまち推進モデル地区」の取組を推進します。

◇健やかに暮らし、いきいきと活躍できるまち

誰もが自分らしく健やかに暮らすことができるよう、地域での支え合いを支援するとともに、いくつになっても生きがいや役割を持って活躍できるための取組を進めます。

◇便利で魅力的な選ばれるまち

区内事業者や大学などと連携し、地域課題の解決や魅力の創造に取り組むことで、暮らしやすく便利で魅力的なまちを実現します。

◇いつまでも愛着を持って暮らせるまち

花・緑・農等、青葉区が誇る様々な特色を生かした事業・取組を通じて、いつまでも愛着を持って暮らせるまちを目指します。

◇将来の世代にわたり安全・安心に暮らせる持続可能なまち

災害等のさまざまなリスクに備え、将来の世代にわたって安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。また、GREEN×EXPO 2027 の開催及びその後を見据え、脱炭素社会の実現に向け取り組むことで、持続可能なまちを目指します。